



壺本目

壺本目。 [2006.01.26]

営業部のお姐・ナンシー（仮名）で一す。今月から、あたしの営業ルックの一端をご紹介するわ。
。



記念すべき第一回は、上海の有名な観光地・豫園商場で購入したネクタイです。価格は10元。1元が約15円ですから、なんと150円です！ 安いでしょ。ネクタイの素材は、たぶんレイヨンかなにかだと思うんですけど、ツルツルしていて締めやすく、触り心地もグーです。

いちおうデザイン的には、皇帝のシンボル「龍」がちりばめられているんですけどわかりますか。こういったお土産用の商品には、チャイナでは「龍」が登場するんです。よーく見ると、意外とちやちな絵ですよ。赤塚マンガに登場する「ウナギイヌ」に見えなくもないな一、なんて思います。



Yシャツは、白は着ない。ファッションのコンセプトはいつだって「パッション」です。（←今回のどこがパッション？）

さて同じ部署の女子社員のみなさん、本日のナンシーのコーディネートはいかがですか？

し：「今日はフツーだわ。」

よ：「フツーすぎ。緊張しちゃったのかしら。」

か：「じみー。ナンシーに定番は似合わないわ。」

.....これが定番か？というツッコミもあろうかとは思いますが、普段に比べるとおとなしめだった「今日のネクタイ」、次回に乞うご期待！

式本目

式本目。 [2006.02.25]



ナンシーです。一ヶ月のご無沙汰です。

まだまだ寒い日が続きますが、陽射しがだいぶん暖かくなりましたね。それに最近は日も長くなりました。

そんな春を感じるこの頃、営業マンとして当然のことながらファッションにも少し春を取り入れてみました。やはり春になると街に花が増えるように、シャツにも花が欲しくなります。そこで、今回の衣装のテーマはずばり「チェリー・ブラッサム」です（頭の中で、松田聖子の同名の曲が流れています……この連想についてこられない方、ゴメンナサイ）。

「どこにもチェリーなんかいないじゃん」という指摘は無視して、拘りについて補足しますと、シャツの花柄の中に使われている色のうち、やはり春らしく赤色に注目し、赤色を使っているネクタイをシャツに合わせてみました。



ちなみにこのネクタイは日本製です。ずいぶん前に妹から誕生日プレゼントにもらったものです。何の柄なのかわかりません。ファッションが感じられれば、それでOKです。

さて同じ部署の女子社員のみなさん、本日のナンシーのコーディネートはいかがですか？

よ：「春っぽくてステキ！」

か：「ステキ！ これぞナンシー。」

し：「春を通り過ぎて、夏がきてるような……。」

う：「お花畑というよりは、雑草が……（以下自粛）」

……と、なかなか好評（？）だったようです。

参本目

参本目。 [2006.03.24]

みなさま、一ヶ月のご無沙汰！ ナンシーです。

もう桜も咲き始めましたね。「花は桜木、人は武士」。やはり日本人の心象風景には桜は欠かせません。

もちろん、あたしのファッションだって桜をはじめとした<花>は欠かせません。

というわけで、今回はこちらです。



前々回登場した「龍(?)」のネクタイと同じく、上海の豫園商場で購入した「10元ネクタイ」です。

こんどはカワイク「熊猫」、パンダちゃんです。ちなみに中国語ではパンダのことを「熊猫」と書きますが、いわゆるパンダであるジャイアント・パンダは正確には「大熊猫」と書き、レッサーパンダが「小熊猫」となります（ちょっとトリビア?）。

パンダと言えば笹、好きで食べているんだか仕方なく食べているんだか、パンダの気持ちまではわかりませんが、このネクタイもありがちな柄ですよ。

色合いとしては悪くないんですけど、やっぱりあたし的にはパッションが足りないと思うんです。それにパンダだってたまにはお花畑の中で弾きたいはず！（ホント?）

なので、ブラウスには思いっきりお花をあしらってみました。

えっ、お花畑と言うより仏壇の供花みたいですか？ うーん、言われてみると、ちょっとそん

な感じがしないでもないですが、パンダちゃんも喜んでいるみたいだし（ホント？）、いいじゃないですか？



ちなみに、このネクタイで営業回りをしていると書店員さんから「あれ、新潮社に転職したんですか？」と言われます。

そういう時は、あたしも「ええ、いろいろ事情がありまして……。心機一転またよろしくお願ひします」と答えるようにしています。

さて同じ部署の女子社員のみなさん、本日のナンシーのコーディネートはいかがですか？

よ：「なんかパンダちゃんがかわいく見えないのが不思議ネ。」

か：「ナンシーって、一体いくつなのかしら……。」

し：「私もYondaちゃん集めてるワ。」

う：「……パンダって、なにげに目つき悪いんですよね……。」

四本目

四本目。 [2006.04.25]

ナンシーです。この春は、数年付き合った相手と、とうとうお別れしてしまいました(T_T)。

なーんちゃって。(←ギャグが古い！)

失恋したんじゃないありません。花粉症の話です。あたし、数年前にスギ花粉症になってしまったんです。採血までしてアレルギー症状を確認したので間違いありません。花粉症が確定してからこの数年、春は本当に苦しい季節でした。それがこの春は全く発症しなかったのです。治ったのかしら？

そんな嬉しさがこみあげる春！ それを衣装で表現してみました。あんまり嬉しくて、何回も着てしまったので、お洗濯でだいぶ色褪せてしまったブラウスに、こちらはまだまだ色褪せずに輝きまくっているネクタイです。



ブラウスは蝶、ネクタイは龍。うーん、絶妙だわ！

このネクタイ、やはりおチャイナ製です。でも前に紹介した10元なんていう安物とは違います。これは北京一の目抜き通り、王府井にあるデパート「工芸美術服务部」で買ったものです。日本円でも1000円近くする高価な(?)逸品です。



手触りだって最高！ 色、柄も申し分ありません。燦然と輝いているでしょ？ お店で一目見た時から「あたしを買って」という光線が発せられているのを感じました。龍の紋様も、10元ネクタイよりはお上品で、ちゃんと龍に見えます。

やはり、これからの営業マンは、このくらいのネクタイを自然と着こなせなきゃいけませんよね
！

さて同じ部署の女子社員のみなさん、本日のナンシーのコーディネートはいかがですか？

よ：「私、疲れました……目も……心も……。」

か：「どっと疲れがね……揚羽蝶のシャツ柄って、なかなか売ってないわよ。」

な：「好きじゃない……。」

う：「なんていうか、ナンシーさんとは国籍違うのかもしれない……。」

五本目

五本目。 [2006.05.25]

この連載が待ち遠しくなっている皆さん、ナンシーです。

一ヶ月のご無沙汰です。



今回は至ってノーマル。ナンシー、どうしたの(?)と言われそうなくらいシックに決めてみました。

季節も徐々に暑苦しくなってきたので、ファッションくらい少し爽やかにしてみようかな、と思ったんです。

さてネクタイの柄は、世界的にも有名なキャラクター、スヌーピーです。

でもあたし、スヌーピーってちょっとした小物にデザインされているのは子供のころから知っていますけど、作品は全然 読んだことないんです。

マンガですよ。



確か、チャーリーとかルーシーっていう登場人物がいたはず。

その程度の知識しかないんです(^_^;)。

でも、ネクタイをするのに、そんな知識は必要ないですよね？

どうです？ 爽やかですか？

えっ、らしくないって？

いえいえ、どんなネクタイでもブラウスでも着こなしちゃうのがナンシーですよ。

こんなネクタイしてください、というリクエスト、お待ちしております。

直接ブツを送ってくださっても、ありがたく締めさせていただきます(^o^)v。

さて同じ部署の女子社員のみなさん、本日のナンシーのコーディネートはいかがですか？

よ：「よくもキティちゃんをうらぎったわネ！！ ダメじゃ〜ん。」

か：「だめよ、生地の色が地味じゃない。あなたっぽくないわ。」

な：「スヌーピーはかわいいじゃん。しめてる人は別にして……」

し：「顔が見たいワ。」

う：「“スヌーピーの受難”ってどこですか？」

六本目

六本目。 [2006.06.26]

こんにちは、染井吉野ナンシーです。

先月のこのコーナーで、あたしがキティラーだってことがバラされてしまいましたが、はい、あたしはキティラーです、オホホ.....v(^o^)v。

上から下までキティを着ているわけじゃありません。もっとさりげなくひそやかに取り入れています。例えば、小銭入れとか、あぶらとり紙とか.....

熱を入れて集めているのは携帯ストラップです。特にご当地バージョンなど、何かとコラボしているものを集めています。ごくごく普通が一番安いタイプですが、地方へ行った時など、電車の出発までに余裕があると土産物屋へ直行です。

修学旅行の高校生がどれにしようか迷っているのを尻目に、あたしはその土地のご当地のキティストラップを「大人買い」です。全種類買っちゃいます(*_*)。

日本中を旅行しているわけじゃないので、持っているキティの地域に偏りがありますが、それでも既に五、六十個は持っていますよ。お見せしたいくらいです。えっ、見たくない？

あら、話が思わぬ方向へ行ってしまったわ、閑話休題。

今回もキャラクター勝負です。



このショットでわかりますか？ ムーミンです！ ねえムーミン、こっち向いてって言われなくてもちゃんと向いてくれていますが、どれがムーミンなのか、イマイチわかりにくいような... ..(;_;)。それに、名前を知らないキャラクターも何人（何匹？）がいるんですうー。ご存じの方ご

一報くださいね。



さて、ここでこのコーナーの熱烈なファンの方であれば、シャツが2回目の登場だっことに気づいているのではないのでしょうか。

ムーミン・ネクタイにはどんなブラウスがいいかなあと捜していたら、結局これになっちゃんたんですよ。でも、いろいろなネクタイに合わせやすいブラウスだと思いませんか？

ネクタイを変えるだけで印象を変えるなんて、「たった2着で一週間コーディネート！」っていう、女性ファッション誌の特集みたいじゃありませんか！ あたしって流石だわ。

さて同じ部署の女子社員のみなさん、本日のナンシーのコーディネートはいかがですか？

よ：「今さらだけど、こーゆーシャツやネクタイ身に付けてる営業マン、見たことないわっ！」

か：「ムーミンとは……北欧大好き手づくりギャルを敵にまわしたわね。」

な：「このネクタイ作った人も買った人も、私には理解不可能……」

し：「ムーミン大好きなのに……」

う：「……混沌？」

七本目

七本目。 [2006.07.25]

こん**は。染井吉野ナンシーです。錦鯉じゃありません。もちろん金魚でもありませんよ！



今回は地味だわ。あたしらしくないって思いませんか？ こんなほとんど柄のないネクタイなんて、葬式に使う黒ネクタイ以外では持っていないのよ。ホントに珍しい一本だわ。

でも、うっとうしい梅雨のあいまにのぞく真夏の太陽を見ていたら、ちょっと太陽カラーのネクタイでも締めてみようかしらって思ったわけ。

でもそのわりには、やや暗い赤よね。赤と言うより紅色って感じかしら？ ナンシーファンの皆様のためにも、もう少し明るめの赤いネクタイを探しておくわ！ 乞うご期待！

(↑赤に黄龍のネクタイがあったじゃない……爆)

でもね、あんまりこのネクタイをこき下ろしてばかりじゃ、このネクタイがかわいそうよね。少しはこのネクタイを褒めてあげなきゃ！ だってこのネクタイ実はブランド品なんです。



よく見て。この画像でわかるかしら？ えっ、わかる？ あなたって相当なブランド通ね。そう、イヴ・サン・ローランのネクタイなのよ。ちゃんとYSLのロゴも入っているわ。

あたしだってキャラクターものばかり締めているわけじゃないんです。時には、こういう正統派のネクタイだって締めているんですから。ちょっとは見直してくれました？

さて同じ部署の女子社員のみなさん、本日のナンシーのコーディネートはいかがですか？

よ：「ぱっと見、マグロの切り身みたい。あまりおいしそうじゃないけど。」

か：「きっと冷凍マグロよ。」

な：「人参ジュースで染めたのかしら？」

し：「血じゃないの？」

う：「いろんな意味でいただけない。」

八本目

八本目。 [2006.08.25]

こん**は。染井吉野ナンシーです。



このところちょっと「キャラクター」モノに走っていたので、今回は非常にオーソドックス、「これじゃ、つまんない」と言われそうなくらい地味な一本にしてみました。

でもよく見てください！ よく見ると、やっぱり白水社らしくありませんか？ 思わず「書いてみよう 読んでみよう」というセリフが出てきたら、あなたは相当な白水社フリークですね。



え、何のことかさっぱりわかりませんか？ そういう方はトップページの検索窓で「書いてみよう 読んでみよう」をキーワードにして検索してみてください。（それでもわからなかったらメールでお問い合わせをどうぞ！）

ちなみに、このネクタイ、ごくごく普通の日本製です。別に現地で調達したものではありません。もう数年前に手に入れたんから、かなり年季が入っています。

しかし、今回はちょっとブラウスとのコーディネートがイマイチだったわね。えっ、毎回コ

ーディネートしてるのか、ですって。失礼しちゃうわ。毎回毎回、ネクタイを一番引き立てるブラウス、ブラウスを一番引き立てるネクタイ、というつもりでちゃんと選んでいるんですから。

今回のブラウスは、胸ポケットがないので、実用的にはやや使いづらいんですけど、お店のマヌカンが「パープルなんかもキレイでお似合いですよ」と言ってくれたので、それに紫ってあたしの好きな色なので、つい買ってしまったんですよ。ちょっと細身でおしゃれな感じがしませんか？

本当は、このブラウスにはすごくお似合いだろうと思った別のネクタイを用意していたんですけど、ウェブの編集子に却下されてしまって.....(T_T)。また、そのうちご披露するわ！

ところで最近、営業回りしてたら、「ホームページ見たわよー」なんて声をかけられたことがあったんです。それも複数！ 毎月、毎回、あたしのブラウスとネクタイを愉しみに待ってってくれる書店員さんも多いみたいで、ナンシーファン、着実に増加中ですね！

つまり、このコーナーもようやく世間に認知されてきたってわけよね。あたしのファッションセンスが認知されたのに比べると、ちょっと時間がかかっちゃったみたいだけど、それは仕方ないことかしら。

さて同じ部署の女子社員のみなさん、本日のナンシーのコーディネートはいかがですか？

よ：「あいかわらず、趣旨がよくわからないわ。マヌカンって何？」

か：「80's?以降成長とまっているのよ。マヌカンなつかしいわね〜」

な：「パープルに金糸のネクタイ.....本当かな、ファンが増えてるって？」

し：「ホストになれるかも。」

う：「ナンシーさんにとってのオーソドックスってこういうことなんですね。」

九本目

九本目。 [2006.09.25]

染井吉野ナンシーでえす、一ヶ月のご無沙汰でした。

今月のコーディネートはこれ (↓)、如何ですか？



もう9月なので、ブラウスにも少しだけ秋らしさを取り入れてみました。色合いは、ちょっと物悲しい紅葉って感じじゃありません？ ナンシー的にはやや地味な色遣いだけど、それは秋だから許してね。

でも、物悲しいなんて言ったって、食欲の秋、芸術の秋、そして読書の秋。秋って、なんか楽しいことがいっぱいありそう、そんな気もしませんか...v(^o^)v

だから、ネクタイはこれ (↓) です。



どうです。ブラウスとの色彩のバランスがバッチグーでしょ。さすがナンシー、本領発揮しちゃいました。

で、ネクタイの柄、わかります？ スナフキンですよ。再び登場のムーミン・ワールドです。ス

ナフキン、素敵よね。スナフキンと言えば、この歌！

♪ おさーびしー山よー ♪ ←ここしか歌詞を知らない...(T_T)

嗚呼、なんか歌ってるうちに寂しくなってきたわ。やっぱり秋って物悲しいものなのね。この歌、ついつい口をついて出てきちゃうんだけど、なんかメロウな気分になるわ。

いけない、いけない！ へこんでちゃいけないわ。寂しくなったら、そうよ、食べなきゃ！ 食欲の秋じゃない！ 肉体の寂しさは美味しいもので満たし、心の寂しさは恋愛で満たすのよ！ そう、この秋、ナンシーは恋をするわ！ バーチャルじゃなくて本物の恋よ！

さて同じ部署の女子社員のみなさん、本日のナンシーのコーディネートはいかがですか？

よ：「恋をすると、コーディネートも変わるかしら？」

か：「恋をすると女性ホルモン出たりして？ あなたますますきれいになるわよ。」

な：「ネクタイはかわいい。でもそのワイシャツなんかかならない……」

し：「ナンシーの恋!! 応援するワ!!」

う：「恋する相手のごく一般的感性の持ち主でありますように。」

拾本目

拾本目。 [2006.10.25]

こん**は。染井吉野ナンシーでえす。

もう秋ですね。だからブラウスは、前回と同じく秋らしい（！）柄にしてみました。

えっ、もう飽きた、ですって。そうね。あたしもよ。少しはそう思っているのよ。だから、そろそろ秋物の新作を買いたいところなんだけどね。そのうちきつとご披露するから待っててね。今のところは、乞うご期待！

さて、肝心のネクタイ。とうとう真打ち登場よ！



じゃじゃーん！



キティちゃんです。もう、みんな、あたしがキティラーだって知ってるわよね。ご当地ストラップだっただくさん持っているし、デアゴスティーニの「ハローキティ・アクセサリーコレクション」だっって毎号買ってるんですから！

営業マンって、いろいろな場所へ出かけるから、出かけた先でご当地バージョンのキティちゃん

を買えるので、あたしにはもってこいの仕事なのよね。初めて行く土地だと、そのキティちゃんがあるかどうか事前に調べちゃうもの。

キティちゃんのどこがいいのかって聞かれても困るわ。単に見てカワイイって思うだけじゃダメかしら？ 別に猫が好きなわけじゃないのよ。あたしは猫よりも犬派だから。そもそもキティちゃんって猫だって意識してないし。

とにかく、これからもキティのストラップやネクタイをGETし続けるわね。
(遠くから聞こえるブーイングの声!?)

えっ、これキティじゃない、って？ そんな筈ないわよ、よく見てよ。
(しばし、黙考)

あら、これって、もしかしてネインチェ？ まあ、あたしとしたことが間違えちゃったわ。どうしましょ？ 今さら写真の変更なんてできないわよね？ > ウェブ担当者さま (ダメに決まっています(--#) from 担当者)

ネインチェで、猫じゃなくてうさぎじゃない。なんか、あたし根本的にミスメイクしちゃったのね。ごめんあそばせ。でも、あたし、ネインチェも好きよ。カワイイじゃない。みんなもそう思うでしょ？

「ネインチェ」じゃなくて「ミッフィー」じゃないかって？ 白水社のウェブサイト遊びに来ている方だったら、なんで、あたしが「ネインチェ」って言ってるかわかるわよね？

今回はコメントはお休みです。

ところでみなさん、なぜナンシーがミッフィーのことを「ネインチェ」と呼んでいるのかはわかりましたか？

ヒントはこちらにあります [.....](#)

拾壹本目

拾壹本目。 [2006.11.27]

こん**は。ちょいワル腐女子の染井吉野ナンシーです。

今月はダメよ。見てよ、このブラウス！ これじゃ、ただのオヤジのYシャツじゃない(-_-")。こんなのナンシーじゃないわ。



えー、ナンシーでもこんな格好するのか(？)ですって？ そりゃ、たまにはね。たまによ、たまに！ 月に数回程度かしら？

でもね、こんな格好で書店回りに行ったら、お馴染みの書店員さんも注文してくれないのよ。「ちょっと、どうしたの、ナンシー？」って言われちゃうわ。

でも、そう言ってくれるだけでもまだマシなの。下手すると、入り口で追い返されちゃうわ。「そんなフツのナンシーなんてキライ」って言われて(T_T)。



それにどうよ、このネクタイ。JRの改札前で、ベルトやカバン、財布なんかと一緒に、1本1000円で売っている安物ネクタイに見えちゃうわ！

そりゃ、あたし、上海で買って来た、日本円で150円程度のネクタイだってしてるけど、あれだってもう少し高級品に見えるわよね。

もうこの連載も一年になろうとしているというのに、あたしったら何やってるのかしら？ こんなネク&ブラで全国一千万のナンシーファンの前に登場しちゃって大丈夫かしら？ >担当さま

まあ、たまにはいいんじゃないかと思えますよ。

では次月、年末年始バージョンのネクタイを乞うご期待！

拾貳本目

拾貳本目。 [2007.01.24]

どうも、二ヶ月ぶりのナンシーです。みなさん、よいお正月でしたか？ 当然あたしのお薦め、沢田聖子ちゃんの「少女期」は聴いてくれましたよね？

「えっ、何の話？」ですって！ あなた、クラブ白水社の読者でしょ。あたしがお進めした「今月の一枚」読んでくれてないの？ まあ、今からでも遅くはないわ。早く聴いてみて。特にお薦めした3曲を中心にね。

さて今月の衣裳です。今月はホストよ、ホスト。って、そんなわけじゃない。でも今月はちょっとボーイッシュにダブルのスーツ（パンツルック？）

で決めてみました。どう？ 似合います？



でも、ナンシー的にはやっぱり地味よね。だって、ブラウスも無地だもの。

花もなければ蝶も飛んでないわ（涙）。新年早々こんな衣裳で今年のあたし大丈夫かしら？

ちょっと不安だわ。

でもね、どうせ地味に行くんだったら徹底的に地味にしちゃえって思って、上から下まで統一感あふれる装いに見てみたってわけなのよ。



まあ、これまでのブラウス&タイに比べると、今回はどこにでもいるサラリーマンっぽくなっちゃったけど、正月ということで許してね！

これを「どこにでもいるサラリーマン」と評されても、返す言葉がありません.....来月のネクタイもどうぞおたのしみに！

拾参本目

拾参本目。 [2007.02.27]

こん**は、染井吉野ナンシーです。東京は雪も降らない暖冬ですが皆さんの住んでいる町は如何ですか？

さて今回は、なんとあたし、腕利きバイヤーのナンシーが、なんと現地へ買い付けに行って入手した舶来品の一本です。つい一週間ほど前に行ってきたばかりだから、ほっかほかの舶来品ですよ。



さあ、見てちょうだい！ ブラウスは、ナンシー的にはNGなんですけど、ネクタイはバッチグーでしょ？ いかにもナンシー・テイストよね。

これまでもパンダちゃんのネクタイはしてたけど、今回は[以前に紹介したの](#)とはモノが違うのよ。前のは上海の場末で買った10元という安っぽい、ちゃちな代物だったけど、今回は正真正銘シルク百パーセントなのよ。



それにお値段だって聞いて驚かないでよ。なんと27元！ 倍以上すんのだよ、ねえ、すごいでしょ？ ちょっと、かなり高級品じゃない？

それに何処で買ったと思う？ 北京動物園よ、北京動物園！ パンダと言えば四川かもしれないけど、まあ、そのうち四川省へもパンダのネクタイを仕入に行くわ。今回は北京で我慢してね！

27元というと、400円強くらいでしょうか。

さすがおシャレ上手は買い物上手だね?!

まだまだ続く（かもしれない）ナンシーの中国ネクタイシリーズをおたのしみに！

拾四本目

拾四本目。 [2007.03.30]

こんにちは、ナンシーです。桜も東京では既に満開！ もう完全に春本番、発情期ですよね（？）

さて今回の出で立ち、ブラウスはちょっと秋物っぽいわよね。失敗したわ。でもパンツとサンダルときれいに茶系でまとまっていると思いませんか？ さすが、プロのコーディネートだわ。



そんなコーディネートに合わせて今月のネクタイはこれです。



えっ、よくわからない。なんか虫がウジョウジョいるみたいで気持ち悪いですって？ 失礼しちゃうわ。よく見てよ！



ほら、見えてきたでしょ？ 大熊猫よ、大熊猫！ そう、今月もパンダちゃんです。そりゃ確かにこの柄じゃ、庭の石をひっくり返したら大量に現われたダンゴムシ見たいかもしれないど、よく見ればカワイイ、カワイイパンダちゃんがいろんなポーズで描かれているのよ。

もちろん100%シルク！ これも腕利きバイヤーによる現地買い付けの逸品よ！

さらによーく見て、パンダがたくさんいるけど、その背景、なんだかわかります？ これ、パンダちゃんの大好物、笹が描かれているんです。竹に雀、あるいは竹藪にトラっていう構図はたくさんあるけど、竹（笹）とパンダというのもオシャレだわ！

レジメンタルとかドットとか、ネクタイの定番柄は色々ありますが、ナンシーの定番はパンダなんですね。

では、来月のネクタイもおたのしみに！

拾五本目

拾五本目。 [2007.04.27]

こん**は。染井吉野ナンシーです。もうGWですね。皆さんはどこかへ出かけますか？ 海外旅行？ それとも近場？ 東北北部だとちょうど桜の季節ですね。北海道も爽やかそうだし、沖縄ならもう海水浴もできるんじゃないかしら？

えっ、あたしの予定？ 何にもないわよ。暦通りに出社して仕事して、お休みの日は家でのおんびり過ごすことになると思うわ。

だって、GWって、どこへ行っても人ばかりでしょ。それに旅行へ行くって言ったって、ふだんよりもずっと割高なんですもの。どうせなら、日にちをずらして、安くて空いているときに有給休暇を使うわよ。

でもね、本当の理由は、「出かけない？」って、あたしを誘ってくれる人がいないからなの。孤独だわ(;_;)。「孤独と人生」ならぬ「孤独な人生」よ。もう数十年、そんな感じ。世間が浮かれている時って大っ嫌いよ！

あらあら、閑話休題。ネクタイよね。

まずは見て。今月のいでたち。ブラウスもパンツも両方ともチェックなんて奇蹟のコーディネートよ。わかるかしら？ 毎月毎月、さすがよね。



ブラウスのチェックが邪魔して肝心のネクタイが地味じゃないか、ですって？ そうかもしれないわね。確かに柄としてはインパクトに欠けるかしら？

でも、よーく見てよ！



何の柄だかわかるかしら？ キティちゃんよ、キティ！ ピンクのキティちゃんが一面にうじゃうじゃいるネクタイなのよ。これまたすごいでしょ？

この連載、もう一年以上やってるけど、あたしがキティラーだったって話したことあるかしら？
実は筋金入りのキティラーなのよ、あたし。それがとうとう今回、大本命、キティちゃんネクタイを登場させてしまったわけなのよ。

別に今まで封印してたってわけじゃないんだけど、紹介したいブラウスとネクタイがいろいろありすぎて、これまで陽の目を見る機会がなかったってわけ。これからはたくさん登場させるから、楽しみに待っててね。

ちなみに、あたしキティちゃんのご当地ストラップ集めが趣味なのよ。地方へ出張へ行ったときには、書店営業そっちのけで土産物屋にダッシュしてるわ(^o^)

ついにキティラーの本領発揮か……ナンシーがデスクで使っているスクリーンセーバーやクッションがキティであることは、社内名物であります。

では、来月のネクタイもおたのしみに！

拾六本目

拾六本目。 [2007.05.25]

こん**は。染井吉野ナンシーです。

あたし、結婚よ、結婚！ 見てよ、バックの金屏風。ステキでしょ？



苦節四十年、あたしもとうとう高島田で嫁いでいくのよ。

えっ、花嫁衣装じゃないですって？

そりゃそうよ、ナンシーですもの。一生に一度の華燭の典だってブラウスにネクタイははずせないわ。さあ、見て！



じゃん！（←めざましテレビの中野美奈子っぽく？）

二回続けてキティちゃんです。でも、今回はちょっと地味よね。パッと見にはとてもキティちゃんのネクタイだなんてわからないでしょ？

こういうのを隠れたオシャレって言うのよね。

これで2本紹介したけれど、また新しいキティちゃんネクタイをゲットすべく、今日も外回りに出かけるわ。

次回も乞うご期待！

結婚願望が強いのは知っていましたが、ここまで妄想が膨らんでいたとは……しかもキティ……

。

だいじょうぶか、ナンシー?! どうなる、来月のネクタイ?!

拾七本目

拾七本目。 [2007.06.26]

こん**は。染井吉野ナンシーです。

この前、生まれて初めてバリウムを飲みました。会社の健康診断です。若く見えますが、あたしもついに40歳になっちゃったんです。40になると健康診断の検査項目も変わるんですね。こういうところから「もういい歳なんだよ」という事実を実感させられます（涙）。

さて記念すべき40代、一発目のブラウスはこれ！



手に何を持っているのか、ですって？

ちょっと写真じゃ見にくいかもしれませんがね。これ、近々発売になるフランス語の参考書です。大人気の「フラ語」シリーズの第5弾！

『フラ語デート会話、恋ってどんなものかしら？』

です。恋って何よ、あたしも知りたいわ？

そういえば高校時代にハワード・ジョーンズの「ホワット・イズ・ラブ？」って曲が流行ってたわね。「恋って何？」なんて、ちょっと胸キュンなタイトルだわ。

ちょうどこの頃読んでいた少女マンガのワンシーンに、男の子が女の子にこの曲の入ったカセットテープを渡すシーンがあって、この二人は別にまだ恋人同士というわけではないんですけど、お互い心の中では思いを寄せている、そんなピュアな初恋物語で、カセットに入っている曲のタイトルを聞いて、その女の子がドキドキして何も言えなくなってしまう、というシーンがありました。

ホワット・イズ・ラブと来るとハワード・ジョーンズ、そしてこのマンガが瞬時に蘇ってきます。

高校時代はあたしもそんな風にうぶだったわよ。あたしにだって大好きな人がいたんですから。あたしの高校時代は1年生から2年生になるときにクラス替えがあって、2年、3年はそのままのクラスなんですけど、その2年、3年時代に同じクラスだったんです。

何度か席が隣同士だったり前後だったりしたこともありました。もうドキドキで授業どころじゃなかったわよ。高校時代の日常生活で最大のイベント言えば、修学旅行とか文化祭とかいろいろあると思いますが、案外「席替え」なんじゃないでしょうか。いま振り返るとそう思えます。

あら、話がずいぶんと脱線したわね。何の話だったかしら？

あ、そうそう、こんど出る本よね。なんでこの本を持っているかっていうと、今回のブラウス&ネクタイの隠れテーマなんですよ、わかります？ わかってね？

そんでもってネクタイはこれ！



これも柄が細かいわよね。クマさんよ、クマさん。プーさんじゃないのが残念だけど、これもピンクでカワイイでしょ？

思わぬところでナンシーさんの恋愛話を聞かされましたが、本に合わせたコーディネートとはさすが。営業マン（マンでいいのかな？）の鏡です。

それでは次回のネクタイをおたのしみに！

拾八本目

拾八本目。 [2007.07.25]

こん**は。染井吉野ナンシーです。

梅雨明けはいつかしら？ 西日本は明けてきたみたいですが東京はいつになるのかしら？ 照りつける真夏の太陽つらいですけど、サウナに入っているかのような、梅雨時のジメジメ感って、もっと嫌いです。

でも、ついこの前、出張で北海道に行きました。初夏の北海道って、本州が梅雨で鬱陶しい季節に一服の清涼剤のような場所ですよ。

生憎、ちょっと雨に降られた時もありましたけど、うん、これぞ初夏の北海道よ、っていう爽やかさも十二分に満喫してきました。極上のウニもとっても美味しかったわ！

ところで今回の出張で泊まったホテル、ダブルの部屋だったのよ。シティホテルに泊まると、時々ツインルームのシングルユースってのもあるけど、ダブルなんて初めてだったわ。

広々としたベッドに枕が二つ並んでいて、あたしちょっと赤面しちゃったわよ。もちろん洗面所だってタオルをはじめとしたアメニティが二つずつ置いてあったし。

そんなの見てたらチューリップの歌を思い出したわ。

赤と緑の歯ブラシが.....

これ以上引用すると、まずいからやめておくわ。確か歌のタイトルは「ふたりがつくった風景」。嗚呼、なんて扇情的なタイトルなのかしら？ 独り出張先のホテルの部屋で、チューリップを熱唱しているあ・た・し！

あらあら、話がずれてしまったわ。とにかく、そんな至福な時を過ごした北海道から帰京すれば、やっぱり東京はジメジメの梅雨。羽田に降り立ったとたんにサウナに入ったような気分だったわ。

だから、ブラウスとネクタイくらいは爽やかにいきたいじゃないですか？ そう思いませんか？
> 誰？

なので、今月はこれ（↓）です！



この写真だと、ちょっと色が不鮮明かしら？ ピンクのストライプのブラウスよ！ そう言えば、この前ある雑誌で読んだわ、ピンクのブラウスを着こなしているサラリーマンってカッコイイって。

そんなこと言われたら、あたし照れちゃうわよ。あたしなんて、ほとんど一週間に4日はピンクだもの。特に好きな色ってわけじゃないけど、知らぬ間に買ってしまってるのよね。

でも、ピンクのストライプなんて、最近ちょっとブラウスが地味になってるんじゃないかしら？

これじゃあ、毎月毎月このコーナーを楽しみに待っていてくださる全国一億二千万の「ナンシー迷」（「迷」は中国語で「ファン」のこと）に申し訳がないわよね。来月はがんばります！



でネクタイ (↑) は例によってキティちゃん、です。地味すぎてわからないかしら？ よく見ればキティちゃんがストライプを作っている柄なのよ。

そうそう、話は戻るけど、北海道はさすがに人気の観光地よね。毎回毎回新しいご当地キティちゃんストラップを見つけることができるもの。また買っちゃったわ。

北海道へ行く前に訪れた東北地方は、もうあらかた買い尽くしちゃったから、なかなか新しいご当地キティちゃんを見つけられないのよ。だから出張もちょっとつまらないのよね。あたしったら、いったい何しに出張に行ってるのかしら？

最後におまけ。

先月のこのコーナー、あたしが高校時代に大好きだった人ってどんな人だったの、って問い合わせが殺到したのよ。だから、思い切って告っちゃうわ。

有名人に喩えると、漫画「キャンディ・キャンディ」に出ていた、主人公キャンディの幼なじみのアニーみたいな子です。ちょっと暗い感じだけど、とってもカワイイ子だったのよ。この数十年、右を向いても左を向いても、あんなカワイイ子はいないわ（涙）。

それともう一つ、やっぱり前回あたしがちょっとだけ紹介したコミックは宮川匡代（←ここで引いちゃわないでね、読者の皆様！）の代表作「ONE～愛になりたい」です。あたし、この頃「別マ」をよく読んでたわね～。

あら、「別マ」がわからない？ 「別冊マーガレット」よ。「瞬きもせず」「ホットロード」なんて名作も載ってたのよね。どれもあたしの愛読書だわ。

でも、あたしがこの当時もっとも影響を受けたコミックはこれじゃないのよ。そのコミックの影響は甚大だったわ。

あっ、ブラウスやネクタイと全然関係なくなっちゃたわね。このへんで止めとくわ！

ナンシーにしては地味かもしれないけど、こういうシャツ、じゃなくてブラウスの方が、お腹まわりがスッキリして見えますね。

本当に「殺到」するくらいのお便り、お待ちしております！

拾九本目

拾九本目。 [2007.08.27]

残暑お見舞い申し上げまちゅ、染井吉野ナンシーでちゅ。

皆しゃんお住まいの地域は如何でちゅか？ 東京は残暑どころか、猛暑日がありまちた。ふーふー、とってもアチュイです。

なので、とうとう、とうとう、あたり半袖を着ちゃいまちた。



これまで約一年半の連載中、一回も登場しなかった、ナンシーの半袖姿でちゅよ！ 色白でちゅか？

どうして今までずっと長袖だったかと言いまちゅと、日焼けしたくなかったからでちゅ。

色白は七難隠す、って言いまちゅよね。あたしなんか、七難どころか十難、二十難もありまちゅから、思いっきり白くないとダメなんでしゅ。

えっ、肌は白くてもポンポンの中は真っ黒？

失礼しちゃうわ。

ところれ、今回のブラウス、月刊Tさんに「ウルトラQ」みたいと言われまちた。あたり、「ウルトラQ」やってたころは生まれてないのでわかりましえん。そんな感じなんでしゅか？



あたち的には、ごくごくふちゅーの夏のサラリーマンスタイルだと思うのでちゅが.....。

あまりの暑さに、今月はちょっと言語中枢がやられていましゅ。来月になれば、少しは涼しくなるわよね？

今回はブラウスの方の柄にフォーカスしてみました、いかがでしたでしょうか。

今日もバッチリ日焼け止めを塗ってから営業に出かけて行ったナンシーさん、日傘を差す日は近いかもしれません.....。

式拾本目

式拾本目。 [2007.09.25]

こん**は、染井吉野ナンシーです。

寒さ、暑さも彼岸までなんて言いますが、今年は彼岸まで完璧に真夏でしたね。（←東京限定情報）流石にバテますわ。

ところで話は変わりますが、最近巷で流行ってる「脳内メーカー」ってご存じ？ 自分の頭の中が文字でイメージ化されるっていう遊び（？）、占い（？）みたいなものみたいなよ。

あたしも知り合いに教えてもらってやってみただけど、驚いちゃったわよ。あたしの脳の中、50数個の「秘」の真ん真ん中にたった一つ「欲」の字があるのよ。いったいどういうことかしら？ あたしってそんなに秘密主義名人間だったかしら、と思うのよね。でも、真ん中に一つだけ「欲」というのも笑えるわ。

「脳内フェチ」を見ると、これも驚きよ。数十個の「匂」の真ん中に、これまた一文字だけポツンと「尻」って文字があるんだもの？ まあ確かに、あたしは「爆乳」よりも「ぺちゃパイ」好きだけど、こうまで当てられちゃうとネットのお遊びなんて言ってもらえないわよね。

さてさて閑話休題。今回のブラウスよね。



あらやだ、写真で見るとかなり地味なブラウスじゃない？ なんか、すんごく黒々していて気持ちが沈む感じよね？ 写真をクリックするともう少し大きな画像に変わるから、できればそれで見たいわ。

今回はちょっと和風。だって名前こそ「ナンシー」ですけど、あたしは立派な大和撫子ですもの。着物をアレンジしたような上品な大人の女性柄も着こなせないといけないわよね。（←個人的

には、川原由美子の名作『前略ミルクハウス』の菊川涼音ちゃんが頭の中に浮かんでます。って、菊川涼音は男じゃ！)

でも皆さん聞いて驚かないでね。このブラウス、なんと500円なんですよ。見えます？ えっ、398円くらいに見えるですって？ 失礼しちゃうわ。そんな安物じゃあないわよ。正真正銘500円したんですから。

そんなのどこで売ってるのかって？ もちろん新品、古着なんかじゃないのよ。キクマツヤっていうお店で買ったのよ。中野ブロードウェイとか吉祥寺サンロードにお店があるわ。

あたしの場合、吉祥寺の書店さんを回ったついでに、サンロードにあるお店に立ち寄ることが多いけど、ブックスルーエの並び（ちょっと離れているけど）よ。ルーエと言えば、やはりその並びにある古書店・さかえ書房、なにがすごかって金子光晴の看板が出迎えてくれるのよね。サンロードを歩いている若者たちは誰一人、この看板にも、金子光晴の名前にも目を留めていないようだけど（涙）。

さてさて、今回はかなり脱線してばかりね。本題のネクタイ。



見てよ。キティちゃんよ。それも汽車に乗ってるの。カワイイと思わない？ キティちゃんいったいどこへ向かっているのかしらね？

デザイン上、この構図は仕方ないのかもしれないけど、できればキティちゃんには下ではなく、上の方に向けて進んで行って欲しかったわ。

でも、このストライプ、よく見るとブラウスも全体的にネクタイに合わせるように柄が流れていませんか？ あたしって今回も流石のコーディネートだわ！

式拾壹本目

式拾壹本目。 [2007.10.25]

こん**は、最近、液晶テレビを購入した染井吉野ナンシーです。

やっぱりフルハイビジョン液晶テレビで見る地デジはキレイです。

もうアナログには戻れません。

さてさて、このところ横道が多いので、さっさと本題に入りましょう。今月のブラウスはこれです！



どうです。よく見ると、ベースは黒なのよね。だから派手に見えるけど、意外と地味じゃないかしら？ どう？

ずーっと見ると、なんかヨーロッパの教会に迷い込んでしまったような印象を受けるんですけど、何かの錯覚かしら？ こういう柄ってありますよね？

そしてネクタイですが、ブラウスがベースは黒なのに揃えて、こちらもやはり黒をベースとしたネクタイです。



わかりますよね？ そう、フェルメールです。「真珠の耳飾りの少女」です。顔にひび割れが多すぎない(?)などと突っ込まないように！ たぶん現物はそうなんでしょう。

さて先頃、東京ではフェルメール展が始まって、今回この絵は来てないんですけど、展覧会に合わせてテレビでは、先年日本でもヒットした映画「真珠の耳飾りの少女」が放送されていましたね。

それにこの夏から白水社は『フェルメールの受胎告知』『恋するフェルメール』って本が立て続けに刊行され、ちょっとしたフェルメール・シーズンなんです。

特に『恋する...』の方はカバー挿画が、まさしくこれ！ 「真珠の耳飾りの少女」なのよ。つまり、あたしったら、ネクタイまで使って自社の本を宣伝して歩いているってわけ、スゴイでしょ？ これぞ営業の鑑よね？

式拾式本目

式拾式本目。 [2007.11.26]

こん**は、染井吉野ニャンシーです。

えっ、ナンシーじゃないのかって？ まあ、いいじゃない、今回はニャンシーな気分なんだから。納得しないなら、これを見て！



今回は、ゴメンナサイね、みなさん。ブラウスがあまりにも地味だわ。一応うっすらと地模様は入っているんだけど、この写真でわかっていただけるかしら？

これじゃただの無地の白ワイシャツを着てるみたいよね、全くナンシー・テイストじゃないわ。でも、そのぶんネクタイに視線が集中するかしら？

今回はこれよ。



つぶらな瞳、ナンシーです、否、ニャンコです。

あらー、ナンシーって猫好きだったの？ 初耳だわ。

いえいえ、猫よりは犬派です。でも、団地暮らしが長かったあたしはどっちも飼ったことないのよ。その頃、ベランダで飼っていたインコを、野良猫に殺された思い出はあるけど（涙）。

じゃあ、なんで猫のネクタイなんかしてるのよ？ と聞かれても困るのよね。子犬のネクタイもあったんだけど、柄があんまり可愛くなかったのよ。

それで泣く泣く猫のネクタイを買ったってわけ。

でもね、書店員さんって猫好き多いわよね。あたしのこのネクタイをケータイのカメラで撮った女の子もいたのよ。（それも立派な営業のうち？）

基本的に女の子って、猫が好きなのかしら？ 芸能人にも猫好き多いわよね。ブログで自分が飼っている猫の写真を公開しているタレントもたくさんいるんだから。（あらら、ナンシーったら、女性タレントのブログチェックに余念がないのね？）

本当はね、ナンシー的には猫でも犬でもなく、ジョーズとかトラとか、そういう猛獣のネクタイを絞めたいところなんだけど、あいにく素敵なのが売ってないのよね。中国へ行ったら売ってるかしら？ 今度探しに行ってみようっと！

式拾参本目

式拾参本目。 [2007.12.25]

こん**は、染井吉野ナンシーです。

寒いですねー。でも皆さんは、愛する人と熱ーいクリスマスを過ごしたんじゃないですか？

あたしだってクリスマスを一人で過ごしたことなんてないわよ。毎年毎年クリスマスはちゃんと自宅で過ごしているんだから。（ある意味、悲劇？）

さて今月はこれです。



なんか毒々しい色をしたシダ植物が体にまとわりついているみたいだわ。こんなブラウスどこで売っているのかしら（？）って正直不思議に思えてくるわよ。

って、自分で買ったのよね。まあ、いいわ。最初はちょっとペイズリーっぽいかな、と思って買ったのよ。あたし、ペイズリー好きだから。でも、改めて眺めると全然違うわね、参ったわ。

それより、このブラウスじゃ、ちょっと季節感、クリスマス・テイストが足りなかったかしら？
ゴメンナサイね。もっと赤と緑を強調したブラウスにしておけばよかったわ。

さてさて、ネクタイはこれよ。



見てわかるでしょ？ ビーナスの誕生、ボッティチェリよ！ ボッティチェリって何度言っても舌をかみそうだわ。あら、ボッティチェリだったかしら？

式拾壹本目に続いての名作シリーズです。（たった2本でシリーズと言えるのかしら？）前回はうちの出版物に合わせましたけど、今回はそういうコラボではありません。あしからず。

でも、よく見るとビーナスの頭の背景の青とブラウスのところどこにある青がきちんと合っているでしょ？ なかなかのセンスよね、あたしって。

式拾四本目

式拾四本目。 [2008.01.25]

こん**は、染井吉野ナンシーです。



殿馬一人ではありません。（←誰？とは言わないで！）

もちろん、野田恵でもありません。（←誰？とは聞かないで！ その2）

あら、ナンシー、ピアノなんて弾けるの？ と聞かれても困るのですが、はい、全く弾けません。猫踏んじゃった、の1節か2節をかろうじて、一本指奏法で弾ける程度です。

え、そんなの弾けるとは言わない？

はい、ご高説至極ごもつともです。だから弾けない、って言ったじゃないですかあ。

じゃあ、なんでピアノの鍵盤柄のネクタイにしたのよ、と言われても、なんとなく、です。

あえて言えば、電車の中で鍵盤柄のトートバッグを持ったカワイイ女の子を見かけたことがあったから、です。ちょっとそれにあやかりたいわ、なんて思ったのよ。

ふつう黒いブラウスなんて着てると、ヤクザかホストっぽくなっちゃいますけど、品行方正な出版社営業としては、そういうイメージでは仕事にならないので、カワイイピアノ柄のネクタイと合わせてみたんですけど、如何かしらん？ パンツも黒で決めるべきだったわね、これじゃあ画

竜点睛を欠く、だわ。



ところで、これしか描かれていないんですけど、これだけで何の曲の楽譜がデザインされているかわかるかしら？

もしわかる人がいたら、是非ご連絡ください。お待ちしております。

式拾五本目

式拾五本目。 [2008.02.25]

こん**は、染井吉野ナンシーです。毎日毎日寒いですね。

あたしは先日風邪を引いちゃいました。熱は出なかったんですけど、風邪のウィルスがお腹に入っちゃったみたいで、戻す&下すでたいへんでした。

でも、そのおかげで体重が4キロほど減りました。ウエスト回りがちょっと細くなったような気がします。ベルトの穴も一つきつくなった感じです。

そんなケガの功名ならぬ、風邪の功名のコーディネートはこちらです。



今回もシンプルです。いつもながらの柄のブラウスに、いつもながらのネクタイをあしらってみました。

ブラウスはところどころにヨーロッパの王家の紋章みたいな模様が入っていて素敵じゃないですか？ でも色合いがちょっと地味かしらね？

ネクタイはこんな感じ！



よーく見てください、わかります？

これまたヨーロッパの古本屋さんか歴史ある図書館の書棚みたいでしょ？ ちょっとオシャレよね？ 出版社の営業としてはこんなにふさわしいネクタイはないと思うのよ、どうかしら？

いかんせん、何の本かわからないのが玉に瑕ですけど、どうみても古い洋書ですよ、この感じ、雰囲気。

はたきをかけたら埃が舞いそうな気がするわ。そう言えば季節はそろそろ花粉症シーズン。皆さん、お気をつけあそばせ！

式拾六本目

式拾六本目。 [2008.03.04]

この前、どこ行ってたの？

どこにも行ってねえよ。

うそ！ あたし、知ってるんだから。北海道、行ってたんでしょ。

知ってんじゃねえか、だったら聞くなよ。

そっちこそ、どうして何も言ってくれなかったのよ。

どっか出かけるのに、いちいちお前に報告しなきゃなんねえのかよ？

そうじゃない！ 黙ってたってことがイヤなの。あたしに隠そうとしてたじゃない。

別に隠してなんかねえよ。お前、俺が別のオンナと北海道に行ったんじゃないかって疑ってんだろ？

そんなこと……、そんなこと、ないよ。

ふん、冗談だよ。仕事だよ、仕事。

ホント？

嘘なんかつくかよ。急な出張だったから言う暇もなかったんだ。朝会社行ったらいきなり今から行け、って言われたんだぜ。

でも、ケータイ持ってたでしょ？

忙しくてケータイなんか、ほとんど見る暇もなかったよ。

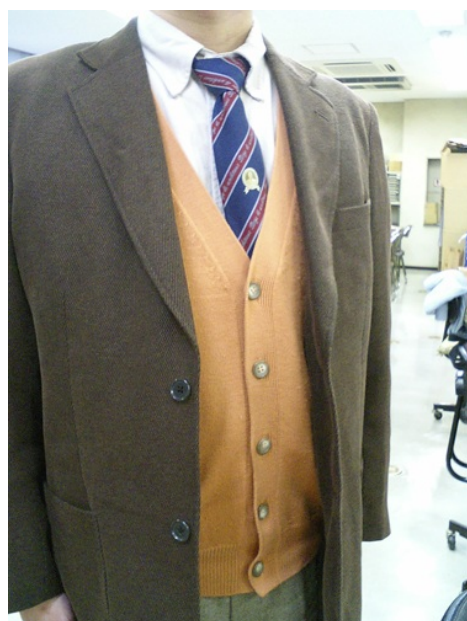
ほら、みやげ！

ありがとう。これ、何？

いいから開けてみな。

わあー、ネクタイだ。

してみろよ。



どう？ 似合う？ ちょっと、アメリカの大学生みたいでしょ？

まさかアイビールックなんて言うんじゃないだろうな？ お前、年いつくだよ？ ポキヤが古いんだよ。

ふん、いいじゃない。あれ一、なにこれ？ なんか書いてあるよ？ 英語？ それにこの人、誰？



お前、知らないの？ クラーク博士だよ。ボーイズ・ビー・アンビシャスって知ってんだろ？ もちのろん、知ってるよ。少年よ大志を抱け、でしょ？

そうそう。忙しい日帰り出張の合間を縫って、わざわざ北海道大学の生協まで行って買ってきてやったんだぞ、ありがたく思え。

生協の商品なの？

そう。北大生協限定の、オリジナルグッズ。裏に「北海道大学」って、ちゃんと書いてあるだろ？

うん、ありがとう、大事にするね。

式拾七本目

式拾七本目。 [2008.04.25]

こん**は。染井吉野ナンシーです。

東京では、とうの昔に染井吉野の盛りは過ぎてしまいましたが、みなさんの地元では如何ですか？ この時季だと桜前線は東北地方の北部でしょうか？

さて、前は、ちょっとあたしと彼の見苦しい痴話ゲンカを聞いてもらっちゃったわね。ゴメンナサイ。今回は心機一転、春らしく爽やかにいってみるわ。



どうかしら？

地味？ 暗い？ 寒そう？

そうね、ナンシー的にはかなり地味よね。花も蝶も舞ってないし。それに、こういう色って寒色っていうのかしら、やっぱり見た目にもちょっと寒々としているわよね。

暖かい春なのに（←柏原芳恵？）、ちょっとブラウスのチョイスを間違えたかしら？ やはり春だからもう少し桃色を使うべきだったわね。こんどは気をつけるわ。

でも考えてみると、あたしってボタングアウンの襟が好きなのよね。この写真見てて今さらながら気づいたわよ。



ネクタイはどうよ？ キティちゃんよ、キティちゃん。ちょっと顔を隠した、照れてるキティちゃんかしら。

それにしても、あたしもキティちゃん、たくさん持ってるわね。いったいどこで買うの、と聞かれることも多いけど、サンリオショップへ行ってごらんなさい。比較的大きなお店だとネクタイなんかも売っているのよ。

えっ、若い女の子ばかりのサンリオショップで買い物するのに抵抗ないかって？

そんなのあるわけじゃない。正々堂々と買ってるわよ。ポイントカードだって持ってるんだから。

それはそうと、これまたよく見ると、今回はブラウスもネクタイも格子柄なのよね。これってドン小西的にはどうなのかしら？

式拾八本目

式拾八本目。 [2008.05.26]

こん**は。染井吉野ナンシーです。

このところ東京は、初夏の陽気と言えるほど暑い日が多くなってきましたが、皆さまお住まいの地域では如何ですか？ 沖縄ではもう梅雨入りですよ。

テレビの聞きかじりですが、ゴールデンウイーク頃から、実は紫外線って強くなってくるんだそうです。なので、既にUVケアは外回り営業マンにとっては必須です。特に首筋や手の甲が日に焼けやすいので念入りに日焼け止めを塗ってから出かけています。

だから今年も、基本的に夏でも長袖のブラウスで過ごしたいと思っています。

ところで、このところ回っている書店さんの複数筋から

「最近ナンシー、パワーが落ちたんじゃない？」

と言われてしまいました。そんなつもりはないんですけど、この連載のバックナンバーを見返してみると、確かに最近は、ごくごくフツのリーマン・スタイルが多いですよ。

かなりショックです。相当落ち込みました。立ち直れないくらいの衝撃です。あたしにとって

「もう営業来なくていいよ」

と言われているのと同じことです。

自分でもわかっているんです。

以前よく買いに行っていたブラウス屋さんが、入居していたビルのリニューアルを機に閉店してしまって、この一年くらいナンシー風味（テイスト）のブラウスが買えるお店が、近場では見つからないんですよ。

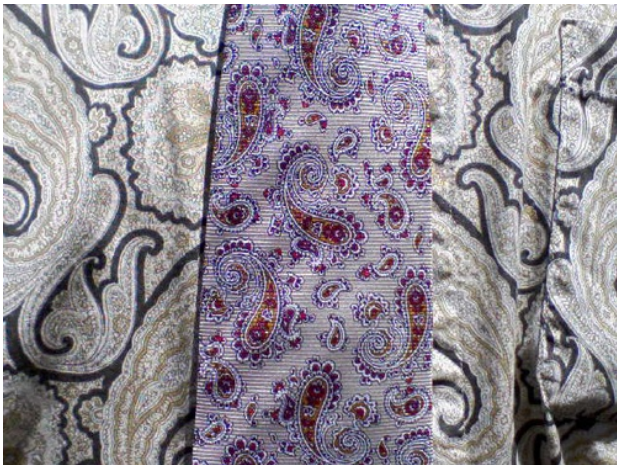
というわけで、今回もごくごくフツのブラウスでゴメンナサイ。



強い日差しの下で撮った写真ですけどわかります？ ちょっと乱反射してないかしら、心配だわ。

あたしの大好きなペイズリー柄のブラウスです。

で、よく見ると



ネクタイもペイズリーです。ペイズリー vs ペイズリーですよ。ちょっとうるさいかしら？

でもこうしてみると、ペイズリーって一口言うけれど、結構いろんなバリエーションがあるのね。どういう要素が入っていればペイズリーと呼べるのかしら？

でもね、あたしペイズリー柄って昔から好きだったんだけど、「ペイズリー」って単語を覚えたのは高校生の頃で、それまでは「ミジンコ柄」って呼んでいたのよ。わかるでしょ？

式拾九本目

式拾九本目。 [2008.07.01]

こん**は。染井吉野ナンシーです。

だいぶ暑くなってきましたね。皆さまお住まいの地域は如何ですか？

そんな蒸し暑い季節には爽やかに、真っ白なブラウスなんてどうでしょうか？



そういえば、これまでこのコーナーで真っ白なブラウスって登場していなかったわよね。実を言えばあたし、礼服用を除くと、白いブラウスって持ってないのよ。

だから、今月のブラウスは、ナンシー的にはかなりレアな代物よ。どうかしら？ 似合ってます？

え、ところどころに色柄がチラチラ見えてるって。バレちゃいました？

このブラウスも実は両サイドや襟元、袖口に千代紙のような花模様があしらってあるのよ。なかなかお洒落でしょ。

さてネクタイはこれよ。



わかるかしら？ ヒツジちゃんよ。

いったい、このネクタイ一本で何匹のヒツジが描かれているのかしら？

100匹？

そうね、それくらいいるかしら。ヒツジが1匹、ヒツジが2匹って数えていったら眠くなりそうよ。

でもなんでヒツジなのかですって？

それはあたしの干支だからよ。あたし、ひつじ年なのよ。だからヒツジのネクタイを買ってみたってわけなのよ。

あ、年を計算しちゃダメよ。って、もう手遅れ？ そうよ29歳よ。もうじき三十路よ！ 悪い？

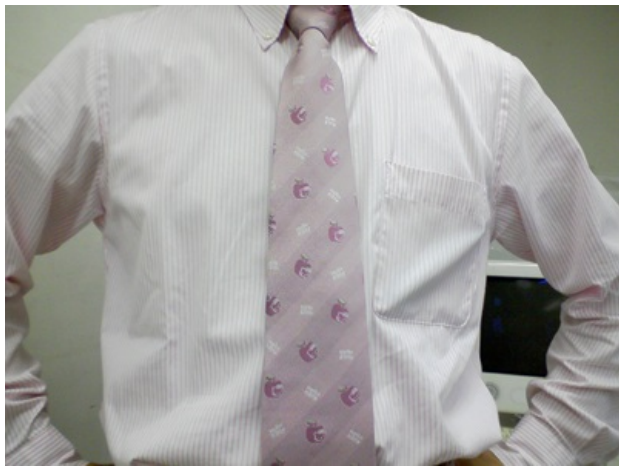
参拾本目

参拾本目。 [2008.07.31]

こん**は。染井吉野ナンシーです。

毎日毎日暑いですね。でも、クールビズに楯突いて、今月も長袖のブラウスにネクタイ締めて仕事をしているわよ。

今回のブラウス、わかるかしら？



写真ではわかりにくいかもしれないけど、一応、ピンクのストライプなのよ。間違っちゃって真っ白の無地なんて着ないわよ。

ボタンダウンで、薄手なので、割と着心地のいいブラウスよ、どこで買ったか忘れたけど。

さてさて、お待ちかね。ネクタイはこれ。



またしても、キティちゃんです。

今回はリンゴとキティちゃんのコラボです。ちなみに、この会社には「コラボ」など、最近はやりの英語を片っ端から嫌悪している人もいるのよ。

でも、あたしは使っちゃいます。コラボです、コラボ。

それに、キティちゃんとリンゴって、切っても切れない関係なのよ。

皆さん知ってますよね？ キティちゃんの身長と体重。

えっ、知らないの？

身長はリンゴ5個分、体重はリンゴ3個分なのよ。有名な話よ。ちなみにウィキペディアによると血液型はA型、誕生日は1974年11月1日なんですって。

あたしよりも7歳も年下だわ。キティも実は結構いい年なのね。猫の寿命ってわからないけど、人間だったらいくつなのかしら？

参拾壹本目

参拾壹本目。 [2008.09.01]

こん**は。染井吉野ナンシーです。

偉そうに、ふんぞり返っていてゴメンナサイ。別にふだんからこんなソファに座って仕事をしているわけじゃないわよ。



さて今回もブラウスはピンク。ボタндаウンにストライプ模様です。なんか一見するとフツートのリーマンっぽいですね。次は気をつけるわ。

で、今月のネクタイはこれです。



髑髏、しゃれこうべです。

皆さんは髑髏を見ると何を思い出します？ あたしはどうしても「宇宙海賊キャプテンハーロック」を思い出してしまうのよ。さすがに「黄金バット」を思い出すほどの年じゃあないわよ。（皆さん、「黄金バット」ってわかりますよね？ ハーロックの方がマイナーかしら？）

でもね、早速馴染みの書店員さんに言われたわ、いつものフェミニンなナンシーは何処へ行ったよ、って。言われてみればそうよね。ちょっと今回はテイストが変わってしまったかしら？

えっ、この夏何かあったのかって？

別に何も無いわよ。あえて言えば北京五輪かしら？ 北京の映像を見ていたら、こういうチープなネクタイを試してみたくなったのよ。このネクタイも税抜きで500円よ、安いでしょ、チープでしょ？ まあ、中国で買った10元（約150円）ネクタイには負けるけど。

そうそう、北京五輪のことに触れたから、時々聞かれる質問、中国のどこでネクタイを買うのかについてお答えするわ。

ある程度ちゃんとした製品を買うのであればデパート（←中国にだってありますよ！）が一番ですが、柄が中華テイストではなく、日本で買うのと変わらないものばかりになります。

なので、おみやげ専門のデパートである友誼商店とか、北京・王府井にある工芸美術服務部が買やすいです。でも、シルク100パーセントで値段も日本円で2000円から3000円くらいはしますし、もっと高いのもたくさんあります。

もうちょっと安いのだと、あたしの好きなパンダ柄なんかは北京動物園です。

北京動物園のパンダ館は入園料とは別に料金が必要になりますけど、ここのおみやげコーナーはTシャツからぬいぐるみまで、たぶん北京で一番効率よくパンダグッズが集められるところだと思います。ここにネクタイも売っているんです。

さて、10元ネクタイですが、実は市内の露店市場などをのぞいてみれば、結構どこでも売ったりします。まあ観光客でも行きやすいところという意味では、上海なら豫園商場、北京なら前門・大柵欄界隈か秀水街でしょう。

あとは観光地の売店などでもチープなネクタイが吊されていることが往々にしてあるので、注意して探してみても如何でしょう。

以上、北京からナンシーがお送りしました。

参拾弍本目

参拾弍本目。 [2008.09.30]

こん**は、染井吉野ナンシーです。

そろそろ食欲の秋ですね。出版社の人間だからといって「読書の秋」とばかり言っているわけではありません。花より団子ですよ。

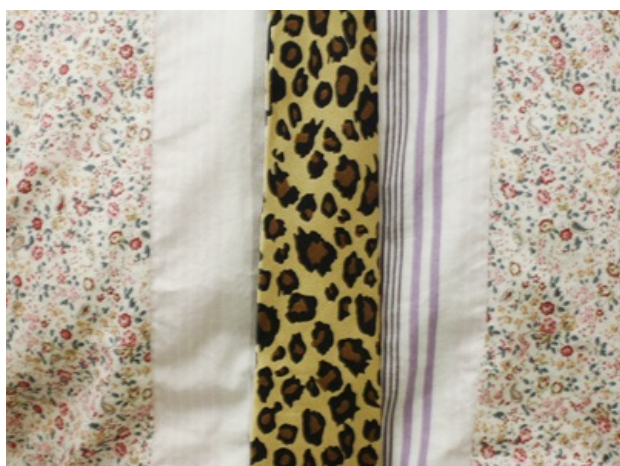
皆さんは食欲の秋と聞いて何が食べたくなりますか？ 何でも美味しいですけど、個人的にはウニ丼が食べたい、今日この頃のナンシーです。

で、話は変わって今日のブラウスはこれです。



どうです。久しぶりの花柄です。小さな花柄がいっぱいちりばめられたブラウスです。ナンシー的にはもっと全身花柄の方が好きなんですけど、そういうのを見つけられなかったから、こんど探しておくわね。

で、このブラウスに合ってるのかどうか分かりませんが、ネクタイはこちらです。



ヒョウ柄よ、ヒョウ柄。連載2年目にして初めての、ちょっとワイルド・テイストなネクタイです。どうかしら？

なんか、こういうネクタイしてると、ワイルドな自分って、アクション映画に出ているアンジェリーナ・ジョリーに思えてくるのよね。

そう思いませんか？ ちなみに社内では「キリンのネクタイ？」と言った人もいたのよ、失礼しちゃうわ。

(さ) そうなのお？

(や) ちょっと違うんじゃないか.....

(た) グラビアアイドル以外でヒョウ柄を身につけている人を初めて見ました。

参拾参本目

参拾参本目。 [2008.11.06]

こん**は、染井吉野ナンシーです。

そろそろ紅葉の季節ですね。皆さん、どこか見に行かれましたか？

東京の近場ですと、高尾山なんかは紅葉スポットかしら？ でも単に葉っぱが黄色になったり、赤くなったりすればいいってものじゃあないわ。審美眼のあるあたしは、緑、黄、赤のバランスと青い空とのバランスを大事にしたいと思うの。

そんな錦に輝くの野山、自然の美を邪魔しないように、今回のあたしはこんな感じ！



ちょっと白いブラウスなんて、このコーナー始まって以来じゃないかしら？ どうよ？ 清楚かしら？

別にこれから親戚の葬式に行くわけじゃあないわよ。紅葉狩りよ、紅葉狩り！ えっ、誰と行くのかですって？ 恋人とに決まっているじゃない。最近とうとうできたのよ、あたしにも恋人が！ もう季節は秋だけど、あたしの心は春なのよ！

だから見て！



よく見ると、実はこのブラウス、おしゃれでしょ？ 襟だって二重になっていて（←誰よ、二枚舌なんて言うのは！）、袖回りにもちょっと模様があって、ただの無地じゃないんだから。

ネクタイは、しゃれこうべ！ さすがにこれで法事とか葬式に行ったらしゃれにならないわよね。

参拾四本目

参拾四本目。 [2008.11.27]

ゴメン、待った？

いや、今さっき着いたところ。

どこで食べる？

そうだなあ、先週の京都旅行で結構使ったから安いところにしない？

そうだね。でも、京都、楽しかったね。紅葉もきれいだったし。

だけどさ、やっぱりこの時季の京都は人が多すぎるよなあ。朝の中央線とまでは言わないけど、どこ行っても人ばっかだったよな。

でもさあ、あたしたち、つきあい始めてから初めての泊まりがけの旅行だったんだよ。そんな悪い印象の旅行みたいに言わないでよ。

ゴメンゴメン。こっちはさ、出張があったから京都に先に行ってたし、ちょっとくたびれてたかも。でも2日間の研修が終わればお前に逢えるって思いながらだったから、いつになく充実した出張になったよ。

ほんとー？ そうそう、これ見て。京都で買ってもらったネクタイしてきたんだ。



白いブラウスによく映えて似合ってるじゃん。

ありがと。でもさあ、このネクタイ、よく見ると面白いよね。なんか人形とかも描いてあってカワイイ。

京都の昔からの伝統的な風物の柄だろ？ いかにも京都って感じで京都みやげにはぴったりだよな。



うん、今日ね、会社でも評判よかったよ。

またどこかへ行ったら買ってやるよ。

うん、こんどはいつ？ どこ行く？

これから年末は忙しいから、泊まりの旅行は無理だよ。

じゃあ、クリスマスイブは空けておいてよね。約束だよ。

わかった、わかった。

参拾五本目

参拾五本目。 [2008.12.24]

メリークリスマス！ 男装の麗人・染井吉野ナンシーです。

皆さん、クリスマスは彼氏とデートですか？ ナンシーはお互いに仕事が忙しくてデートもできないの（涙）。

でも大丈夫。ちゃんと心でつながっているから。

恋をすると気持ちもウキウキして、ブラウスもピンクなんかを着たくなるのよね、ウフッ。



えっ、誰よ？ 都会へ出てきたマタギみたいなんて言うのは。

オフィスは冷えるからベストよ、ベスト。決してマタギが獲物で作った毛皮じゃないんですから。

で、今月のネクタイはこれ。



前回の恋人との京都旅行で買った京風ネクタイ、第2弾です。

今回は「京都の名産品」ネクタイです。

わかります？ 八つ橋や京野菜、宇治茶に反物、お扇子などなど。

嗚呼、また京都に行きたくなってきたわ！

参拾六本目

参拾六本目。 [2009.01.26]

こん**は、染井吉野ナンシーです。

昨年、関西地区の担当になりましたので、これまでとは打って変わって、あたしはいま和柄テストにはまっています。これまでも、カバンやジャケットには匂い袋を忍ばせていましたが、そのほかのおシャレにも少しずつ目覚めてきていますの。

というわけで、09年は和柄で参ります。第一回目の今月はこちらです。（はたして何回続くのか？）



孔雀が舞っております。生地はシルクっぽく見えますが、ポリエステルです。そんな高価なものは仕事着としては着れませんわ。

で、よく見てくださいませ。ベルトも梅柄なんですよ。渋すぎるわよね、気づきました？

ただ、ネクタイは和柄ではないのよ。



キティよ、キティ。

でもキティだって日本生まれのキャラクター。あと数百年もすれば、日本の伝統文様と呼ばれるようになるんじゃないかしら？

参拾七本目

参拾七本目。 [2009.02.24]

こん**は。男の麗人、染井吉野ナンシーです。

今年は既に2回も関西出張に行ってますが、大阪は東京に負けず劣らず人が多く、京都はいつ来ても観光客で賑わってますね。

で、この文章も出張先のホテルで書いています。なんかホテルに缶詰になって原稿を仕上げていく売れっ子作家みたいな気分です(*^_^*)。

関西地区担当になって半年ほどたちますが、大阪だと難波周辺、京都ですと新京極あたりは、あたしのファッションテイストにしっくりくる街です。これから徐々にナンシー風アイテムをGETして、このコーナーで紹介していきたいと思っていますのですが.....

とりあえず、今回は京阪のジモティブランドではありませんが、こんな装いです。



えっ、前回と同じブラウスじゃないかって？ そんなことはありません。よく見てください。前は孔雀、今回は鶴ですよ、鶴。それに舞っているお花も微妙に違うでしょ？

いったいどこへ行けば、こんなブラウス売っているの(？)と社内でも話題になっています。たぶんきっとみんなも手に入れたいのね。でも、まだ秘密！

そしてそしてネクタイも、これまた微妙な違い。わかりますか？



今回もキティちゃんですが、今回はキティちゃんがブラックで、ちょっぴりシックな味わいです。これならフォーマルな席にも締められそうだと思います？

一つだけお詫びするとすれば、ベルトが前回と一緒よね。

また和柄ネクタイを探しておくわ。

参拾八本目

参拾八本目。 [2009.03.25]

こん**は、染井吉野ナンシーです。

先日、出張で大阪へ行ってきました。その影響を受けたわけではないですが、今月はこんな感じ
です。



今回はちょっと肩をいからせてみましたので、いつもの「なで肩」もあまり目立たないのではない
でしょうか。

えっ、そんなになで肩だったかですって？（気づかれていないのなら嬉しいです！）

はい、実はものすごーくなで肩です。自分でも嫌になるくらいです。

以前、首のレントゲン写真を撮ったことがあるのですが、横向きの姿勢で写真を撮ると、ふつう
は肩の骨が邪魔をして7本あるという首の骨のうち下2つくらいが映らないそうなんです。でも
あたしの場合、見事にしっかりと7本全部が映ってしまっていたほどのなで肩なんです。

医者にも珍しがられましたよ。なで肩というのは肩こりとか頭痛とかになりやすいですし、ショ
ルダーカバンもすぐ肩から落っこちて困ります。

あら、話がずれてしまったわね。

今回のブラウス、いかがかしら？ 和風ここに極まれり、ってところかしら？ 改めてこうして客観的に見てみると、なんか花魁の肌襦袢みたいよね。



ネクタイも和風柄よ、和風。京都で買ったんです、このネクタイ。きっちりブラウスとコーディネートできてるでしょ？ やっぱりあたしのセンスってさすがよね。

参拾九本目&四拾本目・スペシャル

参拾九本目&四拾本目・スペシャル。[2009.04.23]

こん**は、なんちゃって女子高生の染井吉野ナンシーです。

今回は、初の企画モノ、お出かけナンシーです！ 何処へ行ってきたかと言いますと、葉桜になった染井吉野を愛でに飛鳥山公園ではなく、そのずっとずーっと手前の白山にあります平凡社さんです。



別に、そこいらのチンピラが、平凡社に難癖をつけに来たわけではありません。お仕事です、お仕事。

しかし、平凡という二文字が、なんてあたしの衣裳とマッチしているのでしょうか。おもわず看板をナデナデしてしまいました。

玄関を入りますと、な、な、なんと素敵な平城京、ではなく、お出迎えのコピー用紙、A4がエレベータのスイッチ脇に貼ってあるではないですか！



内心、会社の入り口に横断幕でも飾ってあったらどうしようと不安を抱えていたのですが、なんかひと安心です。二階へ上がればよいのですね、というわけで、弊社よりも3倍は高速な最新鋭のエレベーター（たぶん、シンドラー社製ではない）で2階上がりました。

通されたのは、これまた、な、な、なんと社長室！ いいんですか、このようなところに通していただいて、と驚いている間もなく、「留守の時は、応接室、作業室、休憩室に使ってるから」という暖かいお言葉を頂戴いたしました。

出迎えていただいたのは平凡社のWEB担当Aさんと新書担当のFさんで、ナンシー、いろいろ取材されちゃいました。秘密のベールが暴かれた、ってほどではありませんけど、赤裸々に反省、否、半生を語って参りました。

そして、お約束の記念撮影です。

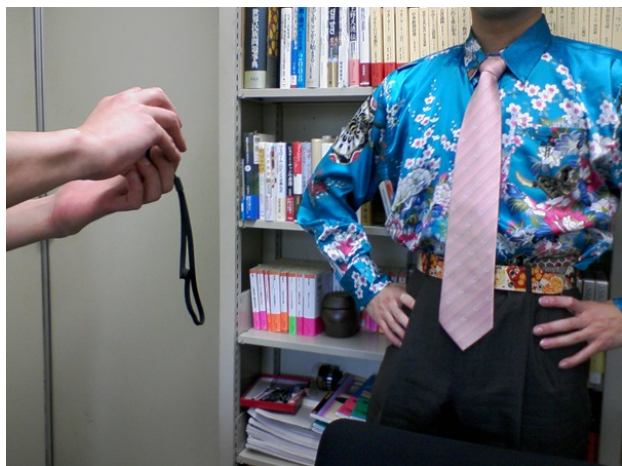


今回は、伝統も格式もある平凡社さんへうかがうということなので、あたしも実にシックな出で立ちでお邪魔させていただいたのですが、どうでしょう？ ちなみに、おわかりかと思いますが

、あたしの両脇がAさんとFさんです。

顎の位置が同じくらいなのに、肩の位置がかなり下がっている、見よ、このなで肩を、という感じですね（涙）。

ところで、今回のブラウスは、座頭市の仕込み杖ならぬ、仕込みブラウスになっておりまして、このブラウスを脱ぎ捨てますと、中からこんなブラウスが現われるのでございます。



御所車の柄のブラウスです。ちなみにネクタイは、この写真では全く判別できないと思いますが、どちらもキティちゃんです。

なお、座頭市と言った場合、ナンシー的には勝新太郎でもビートたけしでもありません。もちろん香取慎吾なわけもなく、ズバリ、綾瀬はるかちゃんです。

閑話休題。

で、平凡社訪問記念に、平凡社が誇る辞書『字通』とその著者である白川静先生の著作集を手に、記念の一枚を撮りました。柔な細腕には、この大著は重かったです（汗）。



ところで今回、なぜに平凡社さんへお邪魔したのか？

実はですね、この連載を平凡社新書にまとめたいという、ありがたいお話をしていただき、その打ち合わせを兼ねての訪問だったのです。（だから新書担当のFさんも同席してたのです。）

あたしは色彩の魔術師ですので、やはりフルカラーでこれまでのネクタイ・コレクションを収録して欲しいのですが、そうすると新書の値段では採算がとれないとおっしゃいます。では印税は2%で構いません、その2%もすべて現物支給で構いません、といった、なかなかシビアな打ち合わせをして参りました。

それに他の問題がありまして、ネクタイ40本くらいだと、まだまだ1冊の新書に仕立てるには分量が少ないということです。そこで50本まで行ったら本にしようということになりました。

もう少し詳しいことが決まりましたら、このコーナーでお知らせいたしますので、今しばらくお待ちくださいませ。

*本コーナーの書籍化につきまして、平凡社さんでは問い合わせを一切受け付けていませんので、悪しからずご了承ください。（笑）

[「今日のネクタイ」@「今日の平凡社」の模様はこちら！](#)

四拾壱本目

四拾壱本目。 [2009.05.22]

こん**は、菊川涼音、もとい、染井吉野ナンシーです。

えっ、菊川涼音って誰かって？ わからない人はネットでググってみるか、この連載の[「四拾本目」](#)をご覧ください。少女マンガの登場人物で、超美少女の男の子(?)です。

それはともかく、皆さん、映画「天使と悪魔」はご覧になりました？

あたしは原作を読んでしまっているので（もちろん単行本で）、特に見たいとは思わないし、見に行こうと誘ってくれる殿方もいないので、ひたすらWOWOWでオンエアされるのを待ちます。

この映画の公開に合わせてるように、前作「ダ・ヴィンチ・コード」がテレビで放映されていましたよね。原作ではこっちの方が第二弾なんですけど、まあ、どっちがどっちでも構わない内容だわね。

そんなわけで（←どんなわけ?）、このコーナーでも映画公開を記念して、こんなネクタイにしてみました。



わかります？ 手に持っている本が大ヒントよ！ そう、フリーメーソンよ、フリーメーソン。

えっ、まだわからないのですか？ それはいけませんね。どうしてくれましょう？（←口調がちょっと少女七竈風 by 桜庭一樹）

ウィキペディアで「[フリーメイソン](#)」って検索してご覧なさい。このマークが出てきますから。
(ちなみに「菊川涼音」はウィキペディアの見出し項目にはありません。)



そうです。このネクタイの模様というかマークは、フリーメイソンのシンボルマークなんです。

映画では、フリーメイソンは直接には登場しませんが、まあ、ヨーロッパ史の秘密結社つながりということでご寛恕くださいませ。「天使と悪魔」に出てくるイルミナティともまんざら無関係ではないですし、「ダ・ヴィンチ・コード」の Templar 騎士団とかシオン修道会とも、なんとなくつながっているみたいですから。

ところで、[前回の平凡社突撃篇](#)はお楽しみいただけましたでしょうか。あたくしも営業の行く先々で注目の的、話題の中心、かなりの反響でございました。

この連載をご購読の出版社または書店のウェブ担当の方、「わが社にも来たれナンシー」とご用命いただければ、おって日取りをご相談の上推参つかまつります。

それと、前回の平凡社訪問で登場した、ナンシー特製名刺、こちらもあちこちから「あたしにもちょうだい」というリクエストが殺到しておりますが、まだ多少は残っておりますので、ご希望の方がいらっしゃいましたらご進呈いたします。メールでクラブ白水社担当係までご一報ください。

四拾貳本目・『通話』刊行記念スペシャル。[2009.06.10]

こん**は、染井吉野ナンシーです。今回は月一の慣例を破り、イレギュラーな更新です。何故って？ それは下のフォトグラフをご覧くださいませ。

えっ、おわかりになりませんか？ ではもう一つヒント。今日はいったい何の日でしょう？ 時の記念日？ ええ、そうね。確かにそれも正解。でも白水社的にはブーです。

正解は〈エクス・リブリス〉第3弾、『通話』の配本日なんです。（パチパチパチパチ……拍手のつもり。って、それが記念日なの？）

このコーナーの読者の方なら、[〈エクス・リブリス〉って何](#)、なんて野暮なことは言っこなしよ。なので、ズバリ、ネクタイはこれです。



わかりませんか？ 画像をクリックして拡大してよーく見てくださいな。お気づきになりました？ これまでの〈エクス・リブリス〉3点のカバーと〈エクス・リブリス〉のシンボルマークですわ。

えっ、どこで買ったのとお尋ねですか？ ちょっと大きな声では言えないのよね、これが。でもまあ、このコーナーを毎月毎月愛読してくれている皆さまのために、お教えするわ。でも、いい？ ここだけの話だから絶対口外はしないでね、約束よ。

えー、このネクタイですけど、実は白水社の社員だけが閲覧できる、この白水社ウェブサイトの

何処かに隠されている謎のコーナー、その実態は白水社レアグッズ通販サイト、通称「黒水社」で売っているのよ。1本680円よ。

他にはどんなものが売っているのかって？ 上のフォトをもう一度ご覧くださいませ。胸ポケットのところについている〈エクス・リブリス〉缶バッジ。こういうものですか、ナンシー特製名刺、「ふらんす夏休み学習号」特製幟などなど、です。

でもね、このネクタイを締めていても意外と書店員さん、気づいてくれないのよね、うちの本だって。こんなに愛社精神にあふれた、営業の鑑のようなネクタイだというのに……（涙）

ところで、今回はブラウスがあまりにも地味かしら？ だって真っ白だもんね。別に「あなたの色に染まります！」っていう意味じゃないわよ。まだお嫁になんて行きませんから、ご安心を。

今回のブラウスは背中に隠された仕掛けがあるのよ。



こちらもおわかりになります？ 龍の紋様よ。これが入れ墨だったらすごいけど、ごめんなさい、ただの柄です。「水滸伝」の英雄、九紋龍史進は背中に九匹の龍の彫り物があったって言うけど、そんな感じかしら？ あら、龍は一匹しかいないわね。あとの八匹はどこへ行ったのかしら？ こんど探しておくわ。

四拾参本目

四拾参本目。 [2009.06.25]

こん**は、染井吉野ナンシーです。

暑くなってきましたね。暑くなればなるほど、例のインフルエンザのウィルスは活動が弱まるようですが、あまり暑くなると、人間様もバテてしまいそうで、悩ましいものです。

というわけで（？）、今回は萌えるような、否、燃えるような初夏の季節感をブラウスで表現してみました。



如何ですか？ わが社随一の魔性の女に「大怪我をして生皮がはがれて、肉が見えちゃってるみたい」と言われたこのブラウス、どーですか？

どこに何の模様があるのだから、着ているあたしもよくわかりません。孔雀の羽のようでもあり、三つ葉葵の紋所に似た模様もあり、シダ植物が密集しているようでもあり、いったいデザインコンセプトは何なのでしょう？ 大いなる謎です。

でもまあ、パッションは感じていただけただけでしょうか。それならよござんす。

そして、今回のネクタイはこれです。



よーくご覧ください。パンダちゃんです。はい、もうおわかりですね？ このたび、めでたく新潮社に転職がかないました（爆）。

と冗談はさておき、このネクタイ、見覚えありませんか？ よーく見ていただくとわかるかもしれませんが、実は、[拾四本目](#)と同じ柄で色違いなんです。

はい、これもおフランスならぬ、おチャイナ製です。先日上海へ行ってきた仲良し書店員さんのお土産でございます。ネクタイ裏のタグを見るとメーカーは違っているのですが、誰が見たって同じ柄です。こんなところがいかにも中国です。と思っていましたら、ナンシー騙されました。

今回のネクタイ、もう一度よーくご覧ください。画像をクリックすると拡大表示されますから拡大してみてください。

気づきました？

このパンダ、耳が白いんです（爆）。拾四本目のネクタイは、耳はちゃんと黒いです。間違いなくパンダです。でも今回のこのネクタイ、こんな動物いるのでしょうか？ 四川省の山奥に行けばいるのでしょうか？ そういえば、イヌのチャウチャウをパンダ色に塗ってしまって物議を醸したこともある中国ですから、こういうパンダが本当にいたとしても何の不思議もありませんけど……

四拾四本目・パリ祭スペシャル

四拾四本目・パリ祭スペシャル。[2009.07.14]

こん**は、染井吉野ナンシーです。

皆さん、今日は何の日か知ってますか？ 毎日毎日、なにかしらの記念日なので困りますが、白水社的には、今日7月14日は、なんと言ってもまずはパリ祭です。

パリ祭って何よ、という方は[ウィキペディア](#)でも調べてください。とにかく今日はパリ祭なんだそうです。とは言っても、皆さんがこのコーナーをご覧になっているのが14日とは限りませんから、あまり今日は何の日とこだわっても無意味かしら？

というわけで、今日のネクタイはこちらです。



鹿島茂先生の新刊『[\[新版\] 馬車が買いたい!](#)』を手に、パリ祭にふさわしいネクタイを締めてみました。ちなみに、[いくつかの書店で「鹿島茂特選 パリ風俗フェア」開催中](#)ですので、そちらもよろしくお願ひします。

で、ネクタイの柄はわかりました？ 東京タワーではありませんよ。もちろんスカイツリーでもありません。エッフェル塔ですよ、エッフェル塔。だって、パリ祭じゃないですか？



なかなかステキなネクタイでしょ？ 別にパリへ行ってきたわけでもなければ、パリへ行った友人のお土産でもありません。

（そんな友人いませんし……汗）

でも、こんな爽やかに晴れわたった空の下、燦然と屹立するエッフェル塔をこの目で一度は見てみたいものです。それまではしばしこのネクタイで我慢いたします。

四拾五本目

四拾五本目。 [2009.07.24]

あんにょんはせヨー！ 染井吉野ナンシーです。（ちょっとラップ風？）

毎日暑いですね。皆さん、熱中症対策とともに、UV対策はしてますか？

色白は七難隠すと言いますから、日焼け対策をばっちりしておけば、ちょっとした仕事上のミスも「没問題」です。それに日焼け対策を怠ると、中年以降、シミ・ソバカスの原因になりますから、お気をつけくださいませ。

で、そんな暑さを吹き飛ばすように、今回はこんな感じで爽やかに決めってみました！



珍しく半袖です。一年に何回かしか着てこない、貴重なショットです。レアものです。（←着ている服ではなく、この写真が、という意味です。）

ブラウスの柄は、よくわかりません。梅のような桜のような、細かい花が舞っています。でも半袖のブラウスですから梅や桜では季節感がまるでありませぬよね？ でも、どう見てもそんな花にしか見えないんですよ。

そして、そのブラウスの真ん中に鎮座まします、やんごとなき色のネクタイの柄は果たしてなんでしょうか？ 上の写真でわかりますか？

では、拡大してどうぞ。



わかりました？ えっ、わからない？ ハングルですよ、ハングル。これで冒頭に「アンニョンハセヨ」と挨拶した意味がわかりましたね？

ネクタイ一面にハングルが書かれております。こうして見ると、ハングルもデザイン性にすぐれた文字ですね。

どこで買ったのかですって？ 実は先日ソウルに行ってきたんです。何をしに行ったのかと言いますと、このネクタイを買うためです。というのは冗談です。

[ヤングアダルト出版会](#)の、2泊3日の研修旅行です。なかなか実り多い研修でしたよ。あくまでお仕事です、お仕事。決して物見遊山ではありませんので、念のため。

ところで、あたしはハングを読めも書けもしないので、単純に色合いがキレイというだけで、お土産で売っていたハングル柄のネクタイの中からこの一本を買ったのですが、果たして何と書いてあるのでしょうか？

よくアメリカとかで、日本人が見たら噴飯ものの漢字Tシャツを着ている人がいますよね。もしかして、韓国人が見たら、そんな恥ずかしい意味が書いてあるのではないかと戦々恐々だったのですが、どうやら違いました。

社内のハングルがわかる人に聞いたところ、訓民正音の文章だということで、それなりに由緒正しい文章のようです。あたしなど、そもそも縦に読むのか横に読むのかすらわからなかったので、恥ずかしい限りです。

では、アンニョンヒ カセヨ！

四拾六本目

四拾六本目。 [2009.08.25]

残暑お見舞い申し上げます。染井吉野ナンシーです。

皆さん、この夏休みはどこかへ出かけましたか？ あたしは休みも取らず、毎日書店回りに汗を流しておりました。暑い夏だからこそ、爽やかなあたしの出で立ちで、書店に涼風を送り込んで差し上げたい、ただただ、その一念です。

というわけで、ウェブからも涼やかな風を送りたいと思います。



今回のブラウス、ちょっと皺が寄ってしまってるわね。ゴメンナサイ。でも、この洗いざらし感が、イケテル女の休日って感じがしません？

色だって、あなたの色に染まりますって感じの真っ白に、青、紫、ピンクでところどころに手染めのように模様が入っていて、とても夏らしいわよね？

なので、ネクタイも若干、色を合わせてみました。



如何ですか？

えっ、どっかで見たことある？

それはお目が高い！ はい、そのとおり。これ、有名な絵ですよ。貳拾壹本目、貳拾参本目に続く、世界の名画シリーズ（ナンシー命名）です。

誰の絵かわかりますか？ 今年がちょうど没後20年になるサルバドール・ダリの「記憶の固執」です。あたしも実物は見たことがなくて、美術全集などで目にしたくらいですが.....(^_^)

四拾七本目

四拾七本目。 [2009.09.25]

こん**は。染井吉野ナンシーです。

なんか今年は夏らしい夏だったのか冷夏だったのか、よくわかりませんね。確か東京は一日も猛暑日がなかったとお天気お姉さんが言ってた気がします。

で、そんな秋の気配（←オフコース？）漂う今日この頃、今回のコーディネートはこれです。



このブラウス、覚えている方いらっしゃいます？ 覚えているとしたら、あなたはもう相当なナンシー狂ね。このブラウス、[七本目](#)にも登場してるのよ。

決して血みどろ臑物（←キャシー・アッカー？）系ではありません。ナンシー的にはギンギラ夏の太陽のイメージなんです。

しかし、真夏にこのブラウスじゃ、ちょっと暑苦しいかしら？ まあ、ちょっと涼しくなってきたわけですから許してくださいませませ。

で、パッションあふれる赤に合わせて、ネクタイはこれです。



過去に髑髏のネクタイは、[参拾壹本目](#)・[参拾参本目](#)と二回登場していますが、今回はそれらとはまた異なる第三の髑髏です。

前二回が、どちらかというと黄金バットの的なドクロ柄だったのに対し、今回のドクロはパイレーツっぽくないでしょうか？

パイレーツと言えば、参拾壹本目にも書きましたが、ナンシー的には「宇宙海賊キャプテン・ハーロック」なんですが、今どきの皆様は「パイレーツ・オブ・カリビアン」かしら？ それとも「だっちゅーの」でしょうか？（←死語？ わからない人は「だっちゅーの」でググってみてください。）

あ、「パイレーツ・オブ・カリビアン」って、TDLのアトラクションじゃなくて映画の方ね。なにを隠そう今回は、ジョニー・デップを気取って見たつもりなのよ。ということで、今月は、乙女系ではなく、ちょいワル系で決めてみましたので、夜露死苦！

でも、やっぱりナンシーって悪には徹しきれないのよね。だって、ベルトがしっかり和柄ですもの。

四拾八本目・ネクタイの日スペシャル

四拾八本目・ネクタイの日スペシャル。[2009.10.01]

こん**は、最近とっても気になる人がいる、染井吉野ナンシーです。

気になる人って誰か知りたいですか？ それは鳩山由紀夫総理です。あの人も、かなりハイセンスなネクタイマニアよね。たぶん、宇宙人と交信している 奥様のセレクションだと思うけど、「鳩山 ネクタイ」をキーワードにするとRSSリーダーでもそれなりにヒットするから驚いちゃうわ。

でも、あたしのハイパーセンスに比べたら、まだまだユキオちゃんのネクタイなんて序の口よ。でもまあ、この連載が平凡社新書になった暁には、総理とのネクタイ対談を付録にして、オビの推薦文ももらってあげるわ。

ところでみなさん、今日は何の日だかご存じですか？

実は今日、10月1日は「ネクタイの日」なんです。「今日は何の日」でググってみれば、記念日・祝日紹介サイトがいくつかヒットしますが、あたしもそういうサイトで知ったんです。世間にはいろんな記念日があるけど、まさかネクタイの日があるなんて.....

というわけで、行く夏を惜しむかのように、今夏最後の半袖花柄ブラウスで登場です。（←と言うより、もう秋でしょ？）



あいかわらず高貴さを表わす紫が好きなナンシーです。いや、これは藤色でしょうか？ まあ、どっちでもいいわ。柄だって何の花かわからないし。個人的にはもう少し派手な花柄をチョイスしたかったんだけど、この不景気のせいなのか、ブラウス市場も地味な柄や色が多くなってますわ。

さあさあ、そして今回のネクタイ、「ネクタイの日」記念というほどの代物ではないですけど、キティラー・ナンシーの名に恥じない、パープル系のキティちゃんです。



えっ、わかりませんか？ 画像をクリックして拡大して見てみてよ。確かにキティちゃんでしょ？
こういうさりげないのがナンシー流よ。

それにしても、これで何本目のキティちゃんかしら？ 探してみるとキティ・ネクタイって結構売っているのよね。それだけ需要があるってことかしら？ 職場ではあたし以外にキティ・ネクタイをしている人を見たことないけど。

さて、今回は「ネクタイの日」スペシャルということで、あたしのスイート・ホームの、ネクタイ掛けをお披露目いたします。



こんな風にネクタイは収納していますが、もう掛けるフックが足りません。さあ、どうしましょう？

四拾九本目

四拾九本目。 [2009.10.26]

こん**は、染井吉野ナンシーです。

この夏から秋にかけて、わが家の近所では水道工事のがありました。真夜中から明け方まで、結構大きな音を立ててやってました。おんボロのわが家も結構揺れました。最初のうちは、寝ていると「えっ、地震？」と驚いて飛び起きたものです。

工事に伴う騒音と振動もそのうち慣れましたが、やはり寢床で感じる振動は気持ちの悪いものです。そんなある日、つい先日のことですが、寢床についてしばらく本を読んでいると、パタパタと鈍い音が聞こえます。また工事の振動かと思ったのですが、部屋の天井から壁のあたりを音というか振動が移動しています。

ネズミが天井裏を駆け回っているのか、と思いましたがわが家にはネズミなんて出た試しがありません。不審に思って、いったん本を閉じて音のする方を見ると黒い影が動いています。それは、大きいとも小さいとも言えない、中途半端な大きさの蛾でした。つまりパタパタというのは蛾の羽音だったのです。

2枚重ねのクリネックス・ティッシュを2枚とって、つまり計4枚で、壁に止まった蛾をつかまえ、丸めたティッシュを念のため親指の腹の部分でギュッと押しつぶし、そこに蛾の最後を知らせる確かな手応え（指応え？）を感じながらゴミ箱へ捨てました。

蛾の鱗粉を手につけたくないとはいえ、ティッシュを4枚も使うとはかなり大袈裟なことだと、我ながら思いましたが、その刹那、読者や書店からのクレームの電話を思い出しました。

「本が入荷したのですが、カバーに手の跡がついているので、きれいなのと取り替えて欲しいんですけど……」

時々こういう電話を受けます。なにぶん白いカバーの本が多い白水社なので、ちょっと汚れた手で触ると、すぐに汚れてしまいます。デザインやカバーの材質によっても汚れの付き方に差はありますが、鱗粉を付けないためにティッシュを4枚も使う気配りを、会社の商品である本を扱うときにも心がけたいものだ と改めて思いました。

その晩あたしの部屋に現われた蛾は、おのれの命を賭して、商品はきれいに丁寧に扱いましょうということを伝えに来てくれたのではないか、そんな風に思われました。

というわけで、蛾とは全く関係のない今回のブラウス&ネクタイはこちらです。



あれ、今回はノータイですか？ もうクールビズの時季は終わったはずですよ、なんて言わないでください。今回もちゃんと締めてます。



わかりました？ キティちゃんですよ。またまたおニューのキティちゃんネクタイです。青いリボンをつけたキティちゃんです。

それにしても、これまでの49本中、キティ・ネクタイはいったい何本登場したのでしょうか？

五拾本目・記念スペシャル

五拾本目・記念スペシャル。[2009.11.25]

こん**は、TBS系ドラマ「小公女セイラ」にはまっている、永遠の乙女・染井吉野ナンシーです。

セイラ、けなげだわ。大金持ちのお嬢様から一転、すべてを失って使用人としてこき使われ、そしてあんなイジメにも耐えて……毎回毎回、涙が頬をつたいます(;_;)。

でも、それはおいといて、今回は[「参拾九本目&四拾本目スペシャル」](#)以来の外出企画、お出かけナンシーです。

お出かけ企画と言えば、人気サイト[「美人時計」](#)のように、街頭で、時刻を書いたフリップでも持った方がよかったですでしょうか？でも、きっとそのうちナンシーも「美人時計」に登場するわよ。皆さん、楽しみに待っていてくださいね。でも、その前に個人的には「Tie::Girl」に登場したいと思ってまーす！（←管理者より警告・こんなのリンク張れません！（-_-メ）

と、閑話休題。今回は、あえて訪問先は明かしません（わかる人にはわかりますよね？）、いつもお世話になっている某書店さんをお訪ねしました



50本記念ということで、ビシッとスーツで決めました。ブラウスはタータンチェックです。ちょっとオシャレよね。手に持っているのはヒット商品[『タータンチェックの文化史』](#)ではありません。非常に前評判が高くて、指定が殺到した新刊[『ウィトゲンシュタイン』](#)です。

えっ、前評判が高かったからって、わざわざ手に持って書店の担当の方に営業しているのって？ まあ、それも大事な営業のお仕事ではありますが、あえてこの本をチョイスしたのには別の理由があります。

この本、[「哲学の現代を読む」](#)というシリーズの一冊なのですが、このシリーズは毎回哲学者・思想家の名前を正題に、さらにちょっとキャッチーな言葉を副題にするのが、毎回のパターンなのです。そして今回の『ウイトゲンシュタイン』の副題がなんとネクタイをしない哲学者なんです！

ネクタイ（とブラウス）に営業人生をかけているこのナンシーが、よりによって「ネクタイをしない」なんてタイトルの本を営業しなくちゃならないなんて、どういう仕打ちなんでしょう(T_T)。著者や担当編集者が意図して命名したんだとしたら、あたしの立つ瀬はどうなるのよ？

あらあら、いけませんね。冷静にならなくては。

たとえどんなタイトルだろうと、大切な、大切な商品、これが売れることであたしもお飯を食べていられるわけですから、そんなこと、口が裂けても言ってはいけませんね。反省しております。

ちなみに、この本、副題だけでなく、オビの言葉もなかなかあたしに挑戦的なものよ。「カジュアルの極北」ですって。それなら、真夏でもネクタイと上着を欠かさないナンシーは「フォーマルの極北」と言えるわよね。どうよ、皆さん。

さてさて、本題。今回のネクタイはこちらです。



見づらいですか？ 写真をクリックするとアップになりますから、よくご覧ください。

はい、見えましたね？ そうです。チベット語です。なんて書いてあるのかはナンシーにはわかりません。あいにく『チベット語のかたち』という本は出していないので、[『CDエクスプレス](#)

[チベット語](#)』で調べてみようかしら？ ちなみにこのネクタイは、上野の森美術館でやっている「聖地チベットーポタラ宮と天空の至宝」展の会場で購入しました。

ついでに、と言ったら怒られますが、文庫クセジュの[『チベット』](#)もなかなか好評な売れ行きです。こちらもどうぞよろしくをお願いします。

で、最後に、あたしが手に持っているのは何でしょうか？ こちらもよく見ればわかりますよね。「Nancy Calendar 2010」です。そうです、ナンシー特製の2010年版卓上カレンダーです。日ごろお世話になっている書店さんへのお礼も兼ねて（お礼になってない？）作成した販促グッズです。もちろん、ナンシー公認オフィシャルグッズです。

今回は50本記念として、このカレンダーを、当コーナーのファンの皆さまにもプレゼントいたします。詳しくは下記をご覧ください。

「Nancy Calendar 2010」プレゼント！

「今日のネクタイ」第50回記念として、ナンシー特製2010年卓上カレンダーを抽選で2名様にプレゼントいたします。

ご応募はメールでお願いいたします。タイトルに「ナンシーカレンダー希望」、本文にお名前・郵便番号・ご住所・当コーナーのご感想をご記入の上、hpmaster@hakusuisha.co.jpまでお送りください。

締切は2009年12月10日です。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

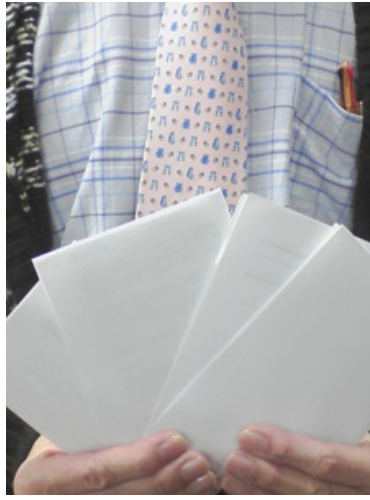
*なお、ご応募の際にお送りいただいたお客様の個人情報は、当プレゼント以外の目的で使用することはございません。

[2009.12.11追記]

カレンダープレゼントにたくさんのご応募ありがとうございました！

厳選なる抽選の結果、ご当選の4名様（←増えました）にカレンダーを、残念ながらはずれてしまった方にはナンシー特製名刺を、本人より直々にお送りいたします。

（ナンシー曰く、「アタシはジョニー・デップよりもファンを大切にするわよ」……意味わかりませんが。）



五拾+壺本目・記念特大号 [2009.11.27]

今回は「五拾+壺本目・記念特大号」と題して、

■[五拾壺本目 平凡社さんがお祝いに駆けつけてくれました！](#)

■[ご祝辞 あの乙女派書店員と名翻訳家からメッセージが届きました！](#)

の2本立てでお送りいたします。

読者プレゼントの応募要項は[「五拾本目・記念スペシャル」](#)をご覧ください。

■五拾壺本目 平凡社さんがお祝いに駆けつけてくれました！

前はめでたくネクタイ50本目と相成りましたが、世の中にはあたしのように、自分の締めているネクタイをブログにアップしている御仁も多いみたいですね。ググってみると結構ヒットするものです。

とりあえず、あたしのこの連載は、社内外から苦情が来なければ、これからも一步一步、もとい、一本一本、たゆまず歩んでいきたいと思えます。

と、まじめな口上はここまでにして、まずはお知らせ。



[今日の平凡社：祝！白水社「今日のネクタイ」50回](#)

出版界における情報発信ウェブサイトのツートップ、平凡社と白水社のコラボが、またしても実現いたしました。なんと、ネクタイ50本達成を記念して、平凡社のお歴々が白水社をご訪問くださったのです。それも、豪勢にお三人様（あたしの次にお美しい女性を含む）でいらしてくださいました。

そしてそして、まずはあたしを引き立てるかのような花束贈呈。



いかがです？ 豪華でしょ？ 華やかでしょ？ あたしの次に。ちゃんと持って帰って花瓶に生けましたわ。とってもステキな香りです。

平凡社の皆様、ありがとうございました。（ここで、蟻が十なら、芋虫やはたち、という突っ込みを入れてください！）

さて今回の装束は、ブラックのスーツです。珍しくスーツを着ました。なにせ平凡社の方がいらしてくださるわけですから、限りなく正装してお迎えしなければと思ひまして、スーツに致しました。

ブラウスは、わかりますでしょうか？ こちらもブラックです。「今日の平凡社」にもちょこっと登場している小社のK山営業部長には、小さな暴力団組事務所の電話番みたいだとお褒め（？）の言葉をいただきました（汗）。

ネクタイはモナ・リザです。



この謎の微笑み。あたしそっくりね。50本を越え、さらにまだ何か企んでいる小悪魔の微笑。そんな気分です。何を考えてるかって？

実は50本と言われたときに、ふと思ったんです。

確か、白水社っていろいろひっくるめて社員50人くらいだったわね。これまで登場したネクタイを、社員一人に一本ずつ締めてもらうなんてどうかしら？ そんなことを夢想してしまいました。（もちろん、ブラウスも一緒に提供！）

あっ、でも、これこそ社内から苦情が来そうだわ。

■ご祝辞 あの乙女派書店員と名翻訳家からメッセージが届きました！

私の猫好きを知って、[リアルな猫顔がこれでもかっていうしつこさでプリントされた暑苦しいネクタイ](#)を締めて営業に来てくれたナンシー。書店員の販売意欲にネクタイで火をつけようとした営業の方ははじめて見ました。

最近お会いしていないけど元気ですか？これからも、世界一キティがあう出版営業としてがんばってください！ 応援しています！（何を応援なんだかわかんないけど・・・）

【M書店／T・Sさん】

ナンシーのことを知らない人にナンシーの人となりを説明するのは、じつに至難の業です。「白水社の営業の人で」「またの名を染井吉野ナンシーとって」「書き言葉はおネエ風味で」「筋金入りのキティラーでサンダルも座布団もキティ」「でも見た目パンチパーマで眉薄め」「でもってシャツとネクタイが超インパクト」「その姿で営業に出て書店さんに大人気で……」このくらいまで説明すると、相手はたいてい耳をふさいで「やめて！ やめて！ 脳が情報を処理しき

れない」とか「それ絶対一人の人間のプロフィールじゃないよね？」などと言います。それでけっきよくいつも、白水社のネクタイのページのURLを相手に送ることになります。これでやっと相手はナンシーの存在を信じてくれるうえに、一瞬にしてナンシーの虜となるのです。どんなもんだいです。そのような私の愛するネクタイページがこのたび五十回を迎えたとのこと、我が事のように嬉しいです。何でも書籍化もされるとのこと、ますます草の根の宣伝活動を続けさせていただきたいと存じます。ちなみに私のお気に入りコーディネートは[ペイズリー柄のブラウスにボッチチェリの『ヴィーナスの誕生』柄ネクタイ](#)です。ナンシー、あんたすげえよ！

【翻訳家／K本S子さん】

五拾弍本目

五拾弍本目。 [2009.12.25]

こん**は、最近失恋したばかりの染井吉野ナンシーです(T_T)。

今回は、先日の本連載50回を記念して、染井吉野ナンシー・ファン倶楽部（入会随時募集中）の方々がプレゼントしてくださったネクタイです。



ブラウスは、ごくごく薄いすみれ色の、何の変哲もない代物で申し訳ありません。でも、素敵な名画ネクタイにはこういうブラウスが合ってますよね？ 冬場はちょっと寒いので上っ張りを羽織ってます阿、わかりますか？ 乙女らしく、フード付きのロングカーディガンです。ガウンでも、バスローブでもありませんわ。

そして、そして、ファン倶楽部の子たちからいただいたネクタイがこれです。



わかりますか？ ゴッホのひまわりです。

誰の～ために～咲いたの～。それは、あなたのため～よ～。

あたしは伊藤咲子ファンではありません。それに歌っている場合ではありませんね。

ゴッホはひまわりの絵を何枚か描いているらしいので、このネクタイのベースとなったひまわりがどのひまわりなのか、あたしにはよくわかりません。でも真冬にひまわりなんて、ちょっと粋じゃないかしら？

ちなみに、とある書店でのこと。このネクタイを締めてお邪魔しましたら

「あら、ナンシー、こんどはゴッホね」「そうよ、ファン倶楽部の子にもらったのよ、素敵でしょ？」「やっぱりナンシーが自分で選ぶより、人に選んでもらった方がセンスいいわよ」「まあ、なんてこと言うの、失礼しちゃうわ、プンプン」「でも、ナンシーもそろそろクリスマスとか誕生日にネクタイをプレゼントしてくれるステディを見つけなくちゃダメよ」

という会話が交わされたのです。あたしの仲良し書店員さん、なかなか鋭いところを突いてくるわね。あたしも負けずに切り返さないと。

でも、あたし、自分ではファッション・センスでは誰にも負けないと自負してます。ただ、実際のところ誰も勝負を挑んでこないというのが実情。連続不戦勝記録が、既に天文学的数字に達してるのよ。

というわけで、ファン倶楽部会員随時募集と共に、ステディも募集中でございまーす。

それでは皆様、よいお年を！

〔追伸〕 このたびは「Nancy Calendar 2010」プレゼントに多数のご応募をいただきありがとうございました。こんなに応募が殺到するとは、正直予想もしていなかったです(^o^v)。

既にアップされておりますように、先日、厳正なる大抽籤会を行ないまして当選者を決めさせていただきました。当たった方には、もうお手元にカレンダーが届いているのではないのでしょうか？ 一年間、あなたのデスクの片隅を飾ることができれば幸いです。

はずれてしまった方、本当に今回はゴメンナサイ。また何か機会があったときには、これに懲りずにまたご応募くださいませ。

以上、ドラマ「小公女セイラ」が終わってしまって、ちょっぴり寂しがっている、「大公女」ナンシーからの追伸でした。ちなみに、亡くなってしまったセイラのパパの名前は「黒田龍之介」だそうで、白水社ウェブの常連さんならどこかで見覚えがある名前だと思いませんか？ えっ、一文字、違う？さすが、めざといですねえ。

五拾参本目

五拾参本目。 [2010.01.22]

遅ればせながら、恭賀新禧。あけおめ、ことよろ！ 厄年を無事に（？）乗り切った、染井吉野ナンシーです。

新年の抱負は、今年は結婚します、です。と仲良し書店員さんに宣言したら、腹を抱えて笑われました（涙）。

ところで皆さんはお正月、どのように過ごされましたか？あたしは昔から、お正月だからといって特別なことをするのは好きではないので、大晦日もいつもどおりに床につき、元旦もいつもどおりに起きて、トーストで朝食というスタイルでした。

はい、ご推察どおり、紅白歌合戦は、最後まで見たことがありません。毎年、10時頃には寝てしまいます。元旦も6時半くらいには起きます。（←何のため？）別に初日の出を見に行ったりもしません。

お節料理も、実はあまり好きではないので、お雑煮とだし巻き玉子があれば十分です。

もちろん、初詣にも行きませんし、福袋をゲットするためにデパートの前に並んだりなんかもしません。

つまり、あたしの正月休みって、単なるちょっと長めの休日でしかないのです。

というわけで、今年一発目のコーディネートはこちらです。



ああ、なんか地味だわ。どうしちゃったのかしら、このブラウス。とてもナンシー・テイストじ

やないわよね。

正月早々これでは、全国一千万のナンシーファンに顔向けができないわ。でもね、このブラウス、実は真っ黒ってわけではないのよ。よく見ると、しっかり地模様が入っている、意外とオシャレな逸品なのよ。

今年は、こういう密やかなオシャレ路線で行こうかしらん？

ネクタイは、こちら。



誰よ？ クリスマスはもう終わったなんて言うのは。旧暦なら正月だってクリスマスだってもう少し先の話よ。それに、確かに「メリークリスマス」って英語で書いてあるけど、雪だるまシーズンは、東京の場合、むしろこれからなんですよ。

だから、ダンシング・スノーマンのネクタイは、大寒を過ぎた、今の時期にこそふさわしいのよ。おわかりかしら？

あ、そうそう、、ナンシーファンクラブ会員の皆さんにご連絡。白水社宛に、バレンタインのチョコレートを送ったりしないでね！

五拾四本目

五拾四本目。 [2010.02.25]

こん**は、ヤマザキの[「まるごとバナナ」](#)が大好きな染井吉野ナンシーです。

ガキっぽいと言われようと、好きなものは好きなんです。それが何か？

前回、今年はブラウスはシックに、地模様のあるもので渋く決めようと宣言したばかりなのに、今回のコーディネートはこちらです。

やっぱり、ペイズリー柄が大好きなナンシーです。それに色合いも、やんごとなき読者、じゃなくて、やんごとなき色彩のパープルやピンクが基調になっています。

どう、オシャレですか？ ただ、このブラウス、胸ポケットがないのがちょっと不便です。仕事柄、4色ボールペンを差していることが多いので、それをどうしようかしら、って感じです。

ネクタイは、シンプルに、ただのキティちゃんです。あたしったら、いったい何本、キティちゃんネクタイを持っているのかしら？

でも、ちょっと今回のネクタイには不満があります。ネクタイ柄の王道である、斜めストライプって、あたし、ネクタイの柄では一番嫌いな柄なのよ。でもネクタイって、どうしてもこの柄が多いじゃない？ ネクタイ売り場でも半分以上がこの柄だと思うわ。あたし、できるだけそういう柄は買わないようにしているんだけど、それでも持っていないキティちゃんのネクタイを見ると手が伸びちゃうのよ。

それにしても、今回のネクタイもアップにしないとキティだとはわからないほどさりげなかったかしら？

五拾五本目

五拾五本目。 [2010.03.24]

こん**は、染井吉野ナンシーです。

まずはお知らせです。皆さまが毎月欠かさずお読みになっているこの大人気連載「今日のネクタイ」ですが、日本語版Kindleが発売になりましたら、無料配信することになりました。ぜひ楽しみにお待ちください（と、これは4月1日を先取りした文言です）。

さて、皆さまのお住まいの地域では、桜はもう開花しましたか？ えっ、まだですか？ だと思ひまして、今回はリアル桜の代わりに、既に開花宣言が出された大都会・東京から、金さんの桜吹雪ならぬ、染井吉野ナンシーのお花満開ブラウスをお届けいたします。

いかがですか？ このブラウスの柄、薔薇でしょうか？ 実はあたし、よくわかりません。写真が不鮮明なせいではなく、あたしの植物学的知識が足りないためです（汗）。でも、たぶん薔薇でしょう。桜はバラ科の植物ですから、桜の代わりにしてもちょうどいいわよね。

ということで、今回のテーマは「薔薇とサムライ」ということにしておきます（←どこが？）。ちょっと、ポーズなどを決めてみました。

で、ブラウスが薔薇なら、ネクタイは侍にならないといけないところ、そこはさすがにナンシーです。皆さまの期待を見事に裏切って、今回はこちらでございます。

いやー、まずはお詫びです。全国数千万、地球上で数億のキティちゃんファンの皆さま、さんざんキティラーを公言しておきながら、なんと今回、この連載始まって初のディズニーキャラのネクタイを締めてしまいました。

キティラーがディズニーを身につけるなんて、阪神甲子園球場の一塁側スタンドで、一人オレンジのメガホンを持って巨人の応援をしているようなものではないでしょうか？（←この喩え、あってますか？）

本当に申し訳ありません。プーさんは、割と好きなんで、つついほんの出来心で買ってしまったんですよ、旦那、これっきりだから見逃してくださいよ、後生だから……って、なんかキャラが変わってしまいました。重ね重ね申し訳ありません。

でも、誓って言います。ミッキーは買ってませんし、持ってません。今後も自分では決して買いません。プーさん以外のディズニーキャラを買うことはありません。今回だって、プーさん以外は、全く何が何だかわかっていないのですから（汗）。

次回はまたキティにしますので（←いったい何本持ってるの？）、今回はどうぞお目こぼしてください。

以上、衷心よりお詫び申し上げる、ナンシーでした。

ところで最近、[こんなコラム](#)で知ったのですが、あたしは世間ではKIRINと略称されるそうです。確かに、ふつうよりちょっと首は長いかも？
東京の開花宣言は例年よりかなりは役発表になったというのに、あたしの人生の開花宣言はいつなのかしら？

五拾六本目

五拾六本目。 [2010.04.26]

こん**は、このところ、毎朝、駅で見かける女子高生にぞっこん・ラブ (@シブがき隊) な、染井吉野ナンシーです。

はい、ご心配には及びません。あたしはレズビアンではありませんから、遠くから温かい目で見守っているだけです。決して、変な行動には走りませんので、ご安心を。(←変な行動ってなに?)

さて、4月ももうじき終わりますが、新入生、新社会人の皆さん、新しい環境には慣れましたか？ 今月、初めてこのコーナーを知った方も多いかと思いますが、どうぞ、宜しく願います。特に、営業マンになった新社会人の方、あたしをよーく見倣って、営業に励んでくださいな。これでもあたし、立派な営業マン(ウーマン?)で、ごくごく一部の書店員さんからは絶大な支持を得ているんですよ。

ということで、今回は、新社会人の模範足るべく、ごくごくシックに、地味なコーディネートにしてみました。

いかがですか。まずは無難に無地のブラウスです。でも、無地と言うだけではナンシーらしさが出ませんので、ちょっと上品なワインレッド(@安全地帯?)をチョイスしました。ここがポイントです。ちゃんとメモしておいてください！

ちなみに、あたし、かつては玉置浩二に似ていると言われたこともあるのよ。

とりあえず、初めての営業先でも、無地のブラウスなら合格点でしょう。先方の気分を害することはないはずです。

どうしても柄モノが着たいと思うのなら、ゴールデンウィーク明けまで我慢しましょう。二回目の訪問くらいからなら、柄モノもOKです。是非、このコーナーのバックナンバーをご覧になって、営業勝負服の参考にしてください。

ちなみに、今回はワンポイントで、ベルトを花柄にしております。写真をクリックして、拡大バージョンを見てください。

ネクタイは、前回の予告どおり、キティです。

新社会人の皆さん、ここでもポイントがあります。パッと見には全くキティちゃんの柄だなんて気づかれない、この秘やかな感じが真のオシャレです。よく見ると「あー、キティちゃんだ」とわかり、これでもう、営業先の大企業の受付女子の心は鷲掴みです。

キティーちゃん好きなんですか？ と聞かれたら、「もちのろん、だってあたし、キティラーなもの」と答えれば、百点満点です。これで営業の仕事は6割方達成したも同じこと。あとは、慣れと出たところ勝負で頑張ってください。

では、また来月！

五拾七本目

五拾七本目。 [2010.05.26]

こん**は、最近、テレビ朝日系のドラマ「女帝薫子」にすっかりはまっている染井吉野ナンシーです。

主演の桐谷美玲ちゃん、すごくカワイイです。あのアヒル口がたまりません。秋田弁もキュートです。秋田県の能代出身という設定なんです。ちなみに、[弁トモ](#)の伊藤さんも秋田出身ですよ（←クラブ白水社トリビア?）。美玲ちゃんのホステス姿も素敵ですが、勤務時間外のフェミニンなファッションも純情素朴な女の子っぽくて、あたしの目標です。

あらあら、閑話休題。

今回のコーディネートはこれよ！

芝の青さが目にまぶしい感じのブラウスと、出版界にもファンが多い蹴球ネクタイでございます。

如何かしらん？ アウトドアの撮影会だったので、ちょっとネクタイが風に揺れてしまい、まっすぐではありませんが、そこはメンゴ、メンゴ（←懐かしの昭和ダジャレ）。

ネクタイは、よく見ると向こうのゴールからこちらのゴールまでが描かれているのよね。

ボールがいくつあるのよ、という感じですが、たぶん、シュート練習後のグラウンドの様子なのかしら？

ところで、ここまで一言も触れてませんが、今回どうしてこういうネクタイにしたか、おわかりですよ？ 知らないのはテレビも見ず新聞も読まずに、ひたすら勉強している受験生だけかしら？ でもそういう受験生なら、そもそもこんなページ見てないわよね（汗）。

あっ、これも言ってなかったですけど、ナンシーは別に熱烈なサッカーファンというわけではありませんので、念のため。でも、今回のコーディネートは、[炎の営業マン・S江さん](#)に愛をこめて捧げます。

五拾八本目

五拾八本目。 [2010.06.24]

こん**は、この数ヶ月、全然ハニーに逢えていない、恋する乙女・染井吉野ナンシーです。

ハニーって誰って？ はい、前々回の当コーナーで告白した朝の女子高生でございます。毎朝見かけていたのは、たぶん部活の朝練の時間が、あたくしの通勤時間とドンピシャだったのでしよう。

でも、ゴールデンウィーク以来、全く見かけなくなっていましたの。グスン。社内で高校生のお子さまを持つ同僚に聞きましたところ、高校三年生の部活は、だいたいゴールデンウィークくらいで終わりなのだそうですね。

嗚呼、あたくしの恋路は儚くも終わりました。ロスト・イン・ラブでございます。

でも、また勇気を振り絞って次の恋に向かうつもりです。しばし失恋の痛手から立ち直れない日々が続きそうですが.....

いけません、いけません。こんな時は、せめて衣裳だけでも明るくしなくては！

例によって、ペイズリー柄です。いや、よく見ると渦潮柄ですかしら？ とにかく、こういった柄が大好きなナンシーでございます。今年流行の小花をあしらったブラウスってところが、さすが、オシャレに敏感なナンシーの本領発揮でございませんこと？

さて、今回のネクタイ、上半身フォトでおわかりになります？意外と何の柄のネクタイかわからないものですね。

では、目ん玉かっぽじて、よくご覧くださいませ。このフォトなら、おわかりになりますか？ クリムトの「接吻」でございます。チョー有名な絵ですわよね？ 画集などでは何度も目にしていますが、実際の絵は、あたくしも見たことありませんの。ですからこのネクタイの色合いが正しいのかどうか、今一つ自信がございません。

実際の絵をご覧になった方の、忌憚のないご意見をお待ちしております。ちなみに、あたくしの大の仲良しの書店員さん（もちろん女子！）のところへこのネクタイしていったら、「あたしのケータイの待ち受け、この絵なんです！」と言われたわ。やっぱり大がつくほどの仲良しだ

けあって、そういうところの好みも、なにかと一致するものなのね(^O^)

ああ、でも「接吻」ってタイトルが秀逸ではございませんか。「キス」でも「キッス」でもなく「接吻」。あたくしでしたら「くちづけ」という四文字にときめいてしまいますけど、「接吻」という古風な言い回しもまた雅なものでございます。間違っても「チュー」などとは言いたくありませんです。

では、この連載を毎月楽しみにされている乙女の方々が、素敵な殿方と麗しの接吻をされることを祈りつつ、また来月、お逢いませふ。

ところで、全国数百、否、数千のナンシーファン倶楽部の皆さま、今日が何の日かご存じ？ 忘れたなんて言わせないわよ。あたしの27回目のお誕生日ですわ！ オホホホ……。

五拾九本目

五拾九本目。 [2010.07.26]

皆さま、暑中お見舞い申し上げます。書店営業中に星野富弘さんの新刊『種蒔きもせず』を目にし、思わず紡木たく『瞬きもせず』を改めて一気に読みしてしまった、染井吉野ナンシーです。

えっ、紡木たくを知らない？ あなた、それでもナンシーファンですか？ 『瞬きもせず』を知らないってことは『ホット・ロード』も知らないんですよね？ なんと残念なお人でしょう。今からでも遅くはないわ、読んでみなさい、感動するわよ、きっと。

あらあら、ちょっと熱くなってしまいました。クールダウンしなければいけませんね。熱いと言えば皆さま、暑さに溶けていませんか？ あたしはこの夏、もう4回ほど溶けてしまいましたが、そのたびに再生しております。まるで「バビル2世」に出てくるロデムのようでございます。

えっ、ロデムって何って？ それでは「バビル2世」だって知らないんですよね？ ショックです。バビル2世はバビルの塔に住んでいる超能力少年で、ロデムはその僕です。

こんなに皆さんと思い出を共有できないなんて、ちょっと寂しいです。この夏の暑さよりも心にこたえます。でも、このコーナーのファンの中には、どっちも知ってますよ、という方がきっと大勢いらっしゃることでしょ。そう信じております。

それはそうと、閑話休題。

今回のコーディネートはこちらです。

このブラウス、既に一回登場してますよね？ 新作が間に合わなくて申し訳ありません。次回こそは新作ブラウスで登場しますのでご寛恕ください。決して申し訳ないから「造反有理、革命無罪」を訴えているわけではありません。

そして、今回のネクタイは

マオです。浅田真央でも、小林麻央でも、井上真央でもありません。マオ・ツォートン、毛沢東です。毎日毎日、天安門で微笑んでいる、あのお方です。

白水社の最新刊『毛沢東 ある人生』の販促グッズではありません。中国で買ってきたわけでも

ありませんし、あたしの手作りでもありません。ネットで見つけて買いました。スターリンやムツリーニのネクタイもあるんですよ。でもポル・ポトはさすがにありませんでしたけど。

って、あたしったら、いったいどんなネクタイを集めたいのよ。

六拾本目

六拾本目。 [2010.08.24]

皆さま、ご機嫌よろしくて？ あたくし、ナンシーの姉、万里小路ガネーシャと申します。いつもいつも、妹がたいへんお世話になり、あたくしよりもこの場を借りて改めてお礼申し上げます。

えっ、ナンシーですか？ ナンシーはお盆休みをとりまして、彼氏と一緒に上海へ参りました。なんでも、万博を見学し、ジャズを聴き、美味しい小籠包を食べてくるのだそうです。

安月給ですのに、たいそうなご身分ですわ。あっ、白水社の皆さま、たいへんな失礼を申しました。ご勘弁ください。

あたくしですか？ あたくしはもうとっくに嫁いでおります。ですから妹とは姓が違いますでしょ。自慢するわけではございませんが、そこそこの資産家ですので、あたくしはナンシーのように汗水垂らして働く必要もございませんの。いわば、有閑マダムですわ。

ただ、今回、旅行へ出かける前に妹に頼まれまして、いつもの出で立ちで白水社へ行ってくれと言われたのです。で、来てみましたら、なにやらわけもわからず写真を撮られ、この衣裳についてコメントを書いてくれと言われたのでございます。いったい、何が起きているのやら、あたくしには皆目見当もつきません。

今日の衣裳は、とりたてて奇を衒ったものではなく、あたくしが普段お屋敷で着ているものです。普段着ですわ。妹のお勤め先をお訪ねするわけですから妹の手前、それほどみすぼらしい格好はできませんけど、かといって変に着飾って行っても浮いてしまうし、皆さまのお仕事の邪魔になるでしょうから、ふつうにしてみました。

ブラウスは、熟女の色気をちょっとのぞかせた、花柄のシースルー、ネクタイはあたしの名前にもなっているヒンズーの神様、ガネーシャですわ。いかがかしら？ お気に召していただけました？

それにしても、こちらの宣伝部の方、あたしのシースルーのブラウスからのぞいている肌着にも興味津々で、その写真も撮らせてくれなんておっしゃるのよ。

まあ、あたしも、そんな出し惜しみをするタイプでもないですから、ちょっとブラウスの前をは

だけで、ご覧いただきました。

ええ、そうよ。肌着もガネーシャ、それにシヴァも描かれているのよ。まさしく神がかった肌着ですわ。言っておきますけど、別にあたくし、ヒンズー教徒ではございませんの。もちろん、インドには行ったことがありますわよ。いつかガンジスで沐浴をしたいと思っておりますの。サイババにも逢ってみたいですね。

あらあら、ちょっと長居をしてしまいました。そろそろお暇いたします。もうじき妹も帰ってくると思いますので、また引き続きよろしくお願い致します。

あたくしも、来週には主人とセイシェルへバカンスに出かける予定ですので。では、ごきげんよう。またどこぞでお逢いいたしませふ。

六拾壱本目

六拾壱本目。 [2010.09.27]

白水社の「百均の女王」、染井吉野ナンシーです。2か月のご無沙汰でした。

先月は姐、じゃなくて姉が、たいへん失礼いたしました。なにか粗相をいたしませんでしたでしょうか。わが姉ながら、あの人、社会人経験がほとんどないもので、一般常識に疎いところが少々あります。世間へ出すのはとても心配だったのですが、あたしが夏休みをとるので、このコーナー、ひと月お休みするからと担当の人に伝えておいてと頼んだだけなのに、まさか姉が登場しているとは……。

さてさて、まずはこちらをご覧ください。

これだけで撮影場所がどこかわかったら、あなたは相当な書店フリークです。どうですか？

はい、正解は紀伊國屋書店新宿本店です。[白水社フェア](#)が始まりました。棚の飾り付けのお手伝い（じゃま？）をしに行ってきた。そのついでに、今回は大人気（誰に？）の「お出かけナンシー」でございます。

写真のように、飾り付けをしているそばから書籍をご覧になるお客様がいらっしゃいます。担当のYさまからは既に数冊売れているというお話もうかがいました。11月末までのロングラン公演、お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。5階です。

で、「お出かけナンシー」ですからフェアをやっている棚の前で、ハイ、ポーズ！

今回も、ピンクの花柄ブラウスに、ピンクの花柄キティちゃんネクタイです。どうです、相変わらずカワイイでしょ？ もちろんあたしが。

ちなみにこのブラウス、[五拾七本目](#)の時のブラウスと色違いなんですよ、気づきました？（気づいたと言え、[四拾八本目](#)のネクタイと[五拾四本目](#)のネクタイが同じではないかという疑惑が浮上しております……^_^;)

キティちゃんネクタイは、こんな感じです。

顔のない、輪郭だけのキティちゃんオンパレードです。一筆書きのようですね。輪郭だけでそれとわかるなんて、宇宙広しと言えどもキティちゃんとミッキーマウスくらいではないでしょうか。

ちなみに、紀伊國屋さんの1階で、キティちゃんのカラークリップが売られております。まさしく、あたしのこのネクタイのキティちゃんがクリップになった感じで、ピンク色のとてもキュートな文房具です。もちろん、あたしも持っています。もったいなくて仕事の書類を留めるのには使えません。

えっ、一つ聞きたいことがあるって？ はい、何でしょう？

2枚目の写真で、あたしが手に持っているのは何かって？

あら、さすがにお目が高い。気づいてしまいました？ そうです、予想どおりです。「NANCY CALENDAR 2011」です。昨年同様の卓上版は今回のフェアで展示しているだけです。ゴメンナサイ。

その代わりに、今年は定期入れやお財布に入れられる、カード型の一枚もののカレンダーを作りました。

写真に写っているようにデザインは全部で3種類。紀伊國屋書店新宿本店さんのフェア会場でのみ配布しております。もちろん口ハのサービス品。欲しい方は、いますぐ新宿へ走りましょう！

六拾貳本目

六拾貳本目。 [2010.10.27]

こん**は、染井吉野ナンシーです。

つい少し前までは夏日に近い気温だったのに、このところは朝晩がめっきり寒くなってきた大都会・東京。周りでは体調を崩している方がたくさんいますが、皆さまは大丈夫ですか？ もちろんナンシーは元気でピンピンしています。

と、ここであたしの頭の中ではクリスタルキングの「大都会」が流れ始めています。ところで、寒くなる直前に、あたし出雲大社へ行って来ましたの。もちろん縁結びの願掛けよ。時間がなかったので出雲市駅から往復タクシーを飛ばしたわ。なんてたって今月は全国の神様が出雲大社に集まっているんですもの。誰か一人くらいは、あっ、神様は一人ではなく一柱と数えるのかしら、まあいいわ、とにかく誰でもいいから、神様あたしの願いを聞きつけて、叶えてくれないものかしら？ お願い、神様！

さて、そろそろブラウスもネクタイも秋の装いといきたいところですが、「ファッションはパッション」のナンシーですから、そうそう物悲しいテイストの衣裳は身にまといたくありません。

と、ここでまた、あたしの頭の中には岩崎宏美の「思秋期」が流れています。

というわけで、今回のコーディネートはこちらです。

ブラウスは、ちょっと秋めいた色合いにしてみました。シダ植物のような模様がチェーン状に描かれたブラウスです。もう少し弾けたところが欲しいわね。スママセン、次回は頑張ります。

ところでブラウスと言えば、最近面白いことを知りました。皆さんはブラウスとワイシャツって何が違うかご存じですか？ たぶんきちんとした定義があるのでしょうけど、ナンシー的には家で洗濯するのがブラウス、洗濯屋さんに持っていくのがワイシャツ、ってことになってます。

一応はそのつもりなんだけど、たまにあたしの母親が気を利かしてブラウスも洗濯屋さんに持って行ってくれるのよ。曰く、時々洗濯屋でクリーニングしてもらわないと型が崩れるからですって。

洗濯屋さんって時々ワイシャツの割引セールなんかをやるのよね。で、うちの母親がそういうチ

チャンスをつかえてあたしのブラウスとワイシャツを持って行ったら、割引のものとそうでないものがあったらしいのよ。母は全部ワイシャツのつもりで出したのに、いくつかはワイシャツ扱いされなかったんですって。つまり割引対象外ってことよ。

洗濯屋さんは、どこで線引きしていると思います？ 胸のポケットなんですって。ポケットに蓋があるものはブラウスで蓋がないものはワイシャツという扱いなんだそうよ。あたしも母も初めて知ったわ。皆さんはご存じでした？

あらあら、閑話休題。

ネクタイはこちら。

なんかマロンケーキとか、モカやショコラが食べたくなるような色でしょ？ 渋めのキティちゃんよ。こういう、一見ただけではキティちゃんと気づかれないようなものもあるのよね。オシャレだわ。